

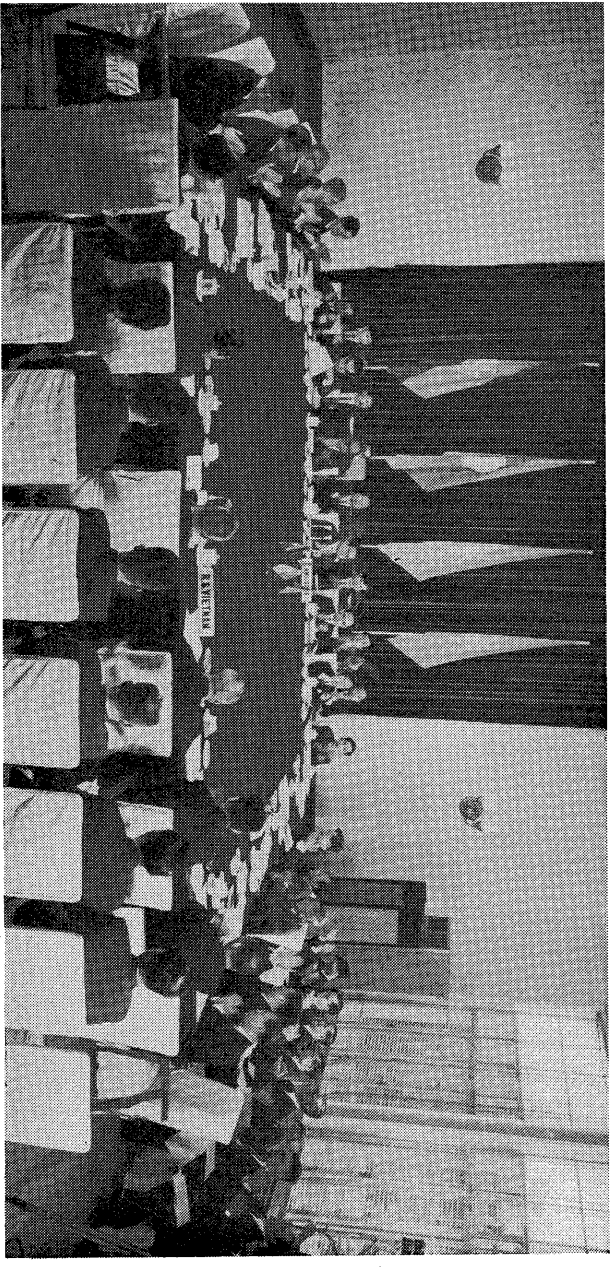
インドシナ三国人民の
戦闘的団結の大きな勝利

外 文 出 版 社
北 京

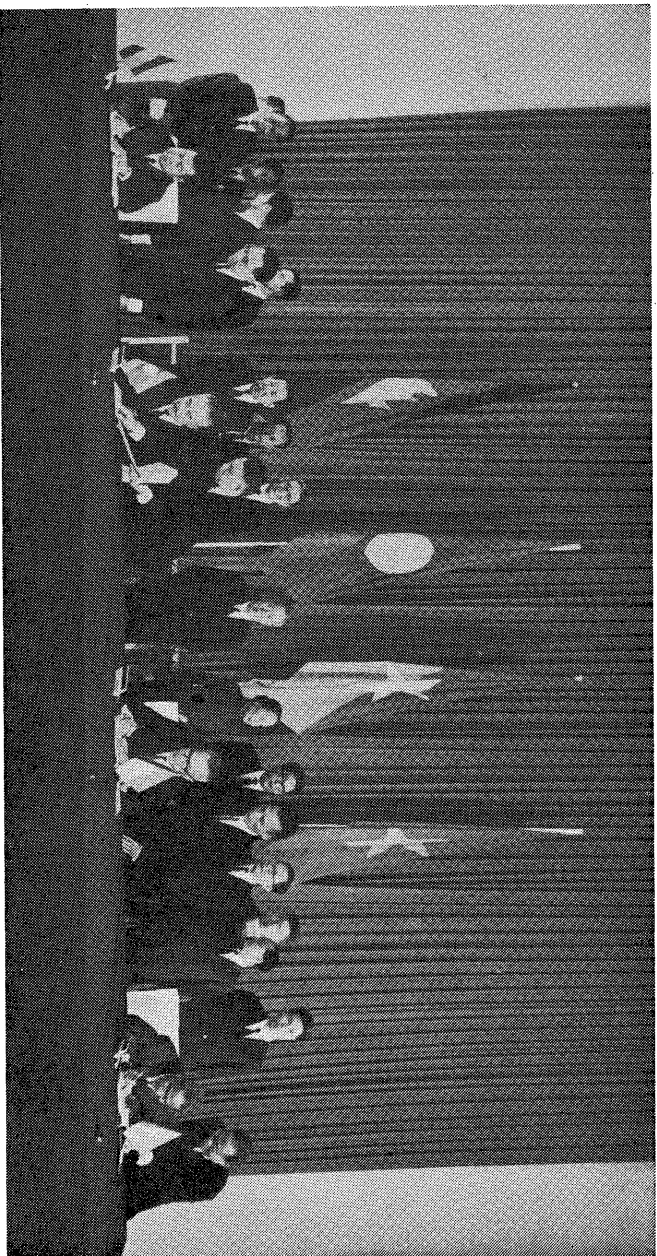
インドシナ三国人民の
戦闘的団結の大きな勝利

外文出版社

北京



カンボジア国家元首、カンボジア民族統一戦線議長ノロドム・シアヌーク親王の提案のもとに、インドシナ人民最高級会議は1970年4月24日から4月25日まで、ラオス、ベトナム、中国の境界地区の某地でひらかれた。写真は会場の全景。



4月25日、インドシナ人民最高級会議の共同声明調印式が会場のホールで盛大におこなわれた。写真は、共同声明に署名する（左から）ノロドム・シアヌーク親王、スワヌボン親王、クエン・フー・ト議長、ファン・バン・ドン首相。

目次

インドシナ人民最高級会議の共同声明……………	1
インドシナ人民最高級会議の開幕式における カンボジア国家元首シアヌーク親王のあいさつ……………	17
(一九七〇年四月二十四日)	
インドシナ人民最高級会議における スワヌボン親王の演説……………	25
(一九七〇年四月二十四日)	
インドシナ人民最高級会議における クエン・フー・ト議長の演説……………	41
(一九七〇年四月二十四日)	
インドシナ人民最高級会議における ファン・バン・ドン首相の演説……………	59
(一九七〇年四月二十四日)	

インドシナ人民最高級会議の閉幕会議における
スファヌボン親王のあいさつ……………71

(一九七〇年四月二十五日)

インドシナ人民最高級会議の閉幕会議における
グエン・フー・ト議長のあいさつ……………75

(一九七〇年四月二十五日)

インドシナ人民最高級会議の閉幕会議における
ファン・バン・ドン首相のあいさつ……………79

(一九七〇年四月二十五日)

インドシナ人民最高級会議の閉幕会議における
カンボジア国家元首シアヌーク親王のあいさつ……………83

(一九七〇年四月二十五日)

中華人民共和国政府の声明……………97

(一九七〇年四月二十八日)

インドシナ人民最高級会議成功祝賀宴会における
周恩来総理のあいさつ……………105

(一九七〇年四月二十五日)

周恩来総理がインドシナ人民最高級会議の成功を祝って催した宴会における
シアヌーク親王のあいさつ……………113

(一九七〇年四月二十五日)

周恩来総理がインドシナ人民最高級会議の成功を祝って催した宴会における
スファヌボン親王のあいさつ……………123

(一九七〇年四月二十五日)

周恩来総理がインドシナ人民最高級会議の成功を祝って催した宴会における
グエン・フー・ト議長のあいさつ……………129

(一九七〇年四月二十五日)

周恩来総理がインドシナ人民最高級会議の成功を祝って催した宴会における
ファン・バン・ドン首相のあいさつ……………135

(一九七〇年四月二十五日)

インドシナ三国人民の戦闘的団結の大きな勝利……………139

『人民日報』社説(一九七〇年四月三十日)

インドシナ人民最高級会議の共同声明

カンボジア国家元首、カンボジア民族統一戦線議長ノロドム・シアヌーク親王の提案のもとに、インドシナ人民最高級会議は一九七〇年四月二十四日から四月二十五日まで、ラオス、ベトナム、中国の境界地区の某地でひらかれた。この会議には、インドシナ三国人民を代表する四つの代表団が出席した。

カンボジア人民代表団

団長、カンボジア国家元首、カンボジア民族統一戦線議長ノロドム・シアヌーク親王

副団長、国家元首個人顧問、カンボジア民族統一戦線代表ペン・ヌート親王

団員、特命全権大使、カンボジア民族統一戦線代表フット・サンバート氏

団員、特命全権大使、カンボジア民族統一戦線代表サリン・チャク氏

団員、カンボジア民族統一戦線代表チャウ・セン氏

団員、カンボジア民族統一戦線代表チョウン・ムン氏

団員、カンボジア民族統一戦線代表ロウルン・マック氏

ラオス人民代表団

団長、ラオス愛国戦線党議長スファヌボン親王殿下

副団長、ラオス愛国中立勢力連合委員会議長カムスーク・ケオラ氏

副団長、ラオス愛国戦線党中央委員会書記長プーミ・ボンピチト氏

団員、ラオス愛国戦線党中央委員会委員カンファイ・ブーファ氏

団員、ラオス愛国戦線党駐ハノイ報道処副処長ウン・フアン・フンサバン氏

ベトナム南部共和人民代表団

団長、ベトナム南部民族解放戦線中央委員会幹部会議長、ベトナム南部共和臨時革命政府顧問

評議会議長グエン・フー・ト弁護士

副団長、ベトナム民族民主平和勢力連合中央委員会議長、ベトナム南部共和臨時革命政府顧問

評議会副議長チン・ディン・タオ弁護士

団員、トアティエンⅡユエ革命人民委員会副議長、ユエ市民族民主平和勢力連合委員会副議長

長、ベトナム南部共和臨時革命政府顧問評議会委員グエン・ディン・チ女史

団員、ベトナム南部民族解放戦線中央委員会委員、ベトナム南部共和臨時革命政府外務次官

レ・クアン・チャン氏

団員、ベトナム南部民族解放戦線中央委員会委員、ベトナム南部共和駐カンボジア大使グエン・バン・ヒュー教授

ン・バン・ヒュー教授

団員、ベトナム南部民族解放戦線中央委員会委員ボー・ドン・ジャン氏

ベトナム民主共和国人民代表団

団長、ベトナム民主共和国政府首相ファン・バン・ドン氏

副団長、ベトナム祖国戦線中央委員会幹部会委員ホアン・コク・ベト氏

団員、ベトナム祖国戦線中央委員会幹部会委員、ベトナム民主共和国文化相ホアン・ミン・ジ

アム氏

団員、ベトナム民主共和国外務次官グエン・コ・タック氏

団員、ベトナム民主共和国駐カンボジア大使グエン・ツオン氏

会議は、インドシナの当面の情勢および共同の敵アメリカ帝国主義侵略者とその手先に反対するインドシナ三国人民の闘争について意見を交換し、見解の一致をみた。

カンボジア、ラオス、ベトナム三国人民は、ともにインドシナ半島に暮らしており、長期にわたって、かれらのあいだの友好関係はかれらをしっかりと団結させてきた。かれらは、フランス植民地主義者とアメリカ干渉者に反対する長年の英雄的な闘争をへて、独立、主権、統一と領土

保全をかちとった。一九五四年のジュネーブ協定は、これらの民族的権利を承認し、保障した。

十五年らい、アメリカ帝国主義は、その世界制覇のはかない夢を実現するため、また、インドシナ諸国人民を搾取し、インドシナと東南アジアの民族解放運動をやく殺し、アジアの社会主義国とその他のアジアの独立国に反対するため、インドシナ諸国を新しい型の植民地と軍事基地に変えようとたくらんできた。

アメリカ帝国主義は、カンボジア人民、ラオス人民、ベトナム南部人民の独立、平和、中立の願いを恥しらずにふみにじり、ベトナム民主共和国の主権と安全を乱暴に侵犯し、一九五四年のインドシナ問題にかんするジュネーブ協定および一九六二年のラオス問題にかんするジュネーブ協定を系統的に破壊し、東南アジアと世界の平和と安全に重大な脅威をあたえてきた。

アメリカ帝国主義は、ベトナム人民に反対するもつとも野蛮な「局地戦争」をおこし、ラオス人民に反対する残酷な「特殊戦争」をひきおこし、またカンボジアにたいし、包囲、挑発、転覆などの卑劣な陰謀活動を大いにおこなってきた。かれらはインドシナ半島で、かつてない残酷な犯罪行為を犯してきたのである。

アメリカ帝国主義は、まぎれもない新ファシズムであり、国際憲兵であり、インドシナ人民と全人類のもつとも凶悪な、もつとも危険な敵である。

この共同の敵に直面して、インドシナ人民は自己の神聖な民族的権利をまもるため、肩をならべてたたかってきた。

クメール人民は、国家元首ノロドム・シアヌーク親王の指導のもとに、カンボジアにたいするアメリカ帝国主義のあらゆる包囲、挑発、転覆の陰謀を粉碎して、ラオスとカンボジアをふくめた南ベトナムからタイにいたる軍事基地体系をつくりあげようとするかれらの計画を破産させた。過去十五年間、クメール人民は独立、平和、中立のカンボジアをまもるとともに、自己の独立した経済の建設と民族文化の発展につとめてきた。独立、平和、中立のカンボジアの国際舞台における威信は、たえず高まっている。

ラオス人民は、スファヌボン親王殿下をはじめとするラオス愛国戦線党の指導のもとに、アメリカの「特殊戦争」とアメリカの手先の蚕食攻撃を粉碎している。かれらは日まじに強固になる解放区をうち立てた。かれらは一九六二年のジュネーブ協定を擁護し、アメリカ帝国主義侵略者と、独立、中立のベールのもとでラオス人民の最高の利益を売り渡しているその手先に反対するため、英雄的なねばりづよい闘争をおこなってきた。かれらは真の平和、独立、中立、民主、統一、繁栄のラオスを建設する道にそって、着実に前進している。

ベトナム人民は、敬愛するホー・チ・ミン主席の抗米救国の神聖なよびかけにこたえ、団結し

てたたかい、南部を解放し、北部を防衛し、さらに祖国を平和的に統一する闘争のなかで偉大な勝利をかちとった。ベトナム南部人民は民族解放戦線の光栄ある旗じるしのもとに、「特殊戦争」を粉砕し、また、アメリカとその手先がおこなっているきわめて残酷な「局地戦争」を失敗させている。祖国戦線に結集した北部人民はアメリカの破壊的戦争をうち破ると同時に、勝利のうちに社会主義建設をすすめて、英雄的な「大前線」にたいする「大後方」のつくすべきすべての義務を履行している。

インドシナ三国人民の輝かしい勝利は、帝国主義の頭目、全人類のもっとも凶悪な敵——アメリカ帝国主義の威風を大いにはらい落とし、かれらを国内外で幾重もの困難に直面させている。これらの勝利は、アメリカ帝国主義がある国の人民の神聖な生存権を侵犯した場合、その国の人民が一致団結し、祖国の独立と自由のためにあくまでたたかいぬく決意を固めさえすれば、米帝がどんなに凶暴をきわめてもかならずうち負かされるということを示している。これらの勝利は、独立と平和をめざす世界人民の闘争にたいする重大な貢献であり、大きなはげましである。これらのきわめて重要な、きわめて輝かしい勝利は、インドシナ三国人民——かれらはともに外国の侵略に反対してきた光栄ある闘争の歴史と十余年におよぶさんぜんたる文化をもっている——の強烈な愛国主義と不とう不屈の闘争精神の勝利である。これはカンボジア、ラオス、

ベトナム人民の尊敬する指導者の提起した英明な正しい路線の勝利である。これは三国人民の兄弟的友誼と戦闘的団結の勝利である。この友誼と兄弟関係は、多くの試練をへてきたし、また、日ましにうち固められ、強化されている。一九六五年のインドシナ人民会議とこんどのインドシナ人民最高級会議は、この兄弟的友誼と戦闘的団結を強化し、うち固めるのに大いに役立っている。インドシナ三国人民のこれらの勝利は、三国人民の正義の事業にたいしてあたえられた世界人民の幅広い、大きな共感と支持の勝利でもある。

アメリカ帝国主義者はみじめな敗北をなめたとはいえ、なおも自己のたくらみをかたく固持しており、インドシナ人民を侵略する罪惡的な野望を捨ててはいない、ニクソンが登場してから、アメリカは全力をつくして、戦争の「ベトナム化」をおしすすめて、それによって戦争をひきのばし、ベトナム南部にたいするアメリカの軍事的占領を永久に継続させようとしてきた。かれらはラオスにおける「特殊戦争」を強化し、ジャール平原||シエンクアン地区とラオス解放区その他の地方に蚕食攻撃をおこなっており、また、ラオスに干渉するため大量のタイ傭兵軍をおくりこんでいる。かれらは自分たちのやしなったロン・ノル||シリク・マタク集団を利用して、一九七〇年三月十八日に、クーデターをおこさせ、クメール人民に反対させ、国家元首ノロドム・シアヌーク親王の政策——この政策の基本的な建前は、カンボジアの平和、独立、中立をま

もり、インドシナ人民のあいだの団結と友誼を強めることにある——に反対させている。ことしの四月二十日、アメリカ大統領ニクソンは、かれがどこまでも頑迷であることをいま一度さらけだし、かれの例の和平についての欺まんのつくり話をまたしてもくりかえし、撤兵の卑劣な陰謀をもう一度もてあそんだ。それと同時に、インドシナ三国人民の愛國闘争にたいし、下心をもっていくつかの恥しらずなたわごとをまきちらした。このような陳腐な言い草やありふれたやり方では、完全な勝利をかちとるまで団結を強め、戦闘を強化しようとするベトナム人民、カンボジア人民、ラオス人民の確固とした決意を絶対にゆるがすことはできないし、また、アメリカ国内と世界の世論をはずめることも絶対にできない。これらの世論は、戦争の「ベトナム化」と戦争のひきのばしをはかり、戦争をインドシナ全域に拡大しようとするニクソンの政策をげげしく糾弾し、ニクソン政府がアメリカ軍をベトナムからすみやかに、全部撤退させ、インドシナ諸国にたいする干渉と侵略を停止するよう要求している。きわめて明らかのように、アメリカ帝国主義はいま、あらゆる代価をおしませ、インドシナ戦争のひきのばしと拡大をはかって、東南アジアと世界の平和をゆゆしい脅威にさらしている。アメリカ戦争屋のあらゆる陰謀活動をだんご制止し粉砕することは、当面の急務である。

この歴史的意義のある時点で、インドシナ人民最高級会議は三国人民に、団結を強め、英雄的にねばりつよくたたかひ、あらゆる艱難困苦と犠牲をおそれず、決意を固め、アメリカ帝国主義とその手先にだんこうち勝ち、神聖な民族的権利をまもりとおし、一九五四年と一九六二年のジュネーブ協定の基本的原則をまもりとおして、インドシナを真に三国人民の願ひに合致し、東南アジアと世界の平和の利益に合致した独立と平和の地域にするよう、緊急によびかけるものである。

カンボジア、ラオス、ベトナム南部の三方は、かれらの戦闘目標が、独立、平和、中立であり、かれらの国土にいかなる外国の軍隊の駐屯もしくはいかなる軍事基地の設置も禁止すること、いかなる軍事同盟にも参加しないこと、いかなる外国であれかれらの領土を利用して他國を侵略するのを許さないことにある、と明確に宣言する。これはカンボジア、ラオス、ベトナム南部人民の切実な願ひであり、一九五四年と一九六二年のジュネーブ協定の基本的原則および世界のこの地域の全般的情勢に合致するものである。ベトナム民主共和国の人民は、これらの正当な要求を全面的に尊重するとともに、これらの崇高な目標を実現するためにすすめられている闘争を全力をあげて支持するものである。

会議は、カンボジアの当面的情勢にとくに関心をよせた。会議は、クメール人民の英雄的な闘争にたいする断固とした支持を表明する。かれらは国家元首ノロドム・シアヌーク親王のよびか

けにこたえて、全国にわたって立ちあがり、激烈な武装闘争やその他の形態のはげしい闘争をくりひろげている。かれらは確固としてロン・ノルシリック・マタク・クーデター集団を駆逐し、アメリカ帝国主義の侵略活動を粉砕する決意を固めているのである。会議は、国家元首ノロドム・シアヌーク親王が一九七〇年三月二十三日に宣言した五項目の声明にたいする全面的支持を表明する。会議は、ロン・ノルシリック・マタク・ファッシュヨ人種主義集団がアメリカ帝国主義の干渉と侵略をおおいかくすため、身に寸鉄もおびない民衆——カンボジア人、カンボジア在住ベトナム人、カンボジア在住中国人を集団的に虐殺したことを糾弾する。会議は、アメリカとその手先およびアジアの反動派が国連またはいずれかの国際機構や国際会議の名義を利用して、あるいはいずれかのアジア機構やアジア会議の名義を利用して、ロン・ノルシリック・マタク反動派の非合法政権を合法化したり、カンボジアに干渉したりしようとするあらゆるたくらみをつよく糾弾する。会議は、クメール人民が独立、平和、中立のカンボジアを実現するためにこなっている闘争はかならず輝かしい勝利をおさめるものと確信する。

会議は、ラオス人民がラオス愛国戦線党の指導のもとに、アメリカ帝国主義とその手先に反対してすすめている英雄的な闘争を断固として支持し、ラオス愛国戦線党中央委員会が一九七〇年三月六日に発表した五項目の声明を全面的に支持する。アメリカ帝国主義はかならず、その侵略

戦争を停止し、ラオス領土爆撃を完全に停止し、ラオスからすべてのアメリカ軍とタイ従属国軍を撤退させ、ラオス人民自身にラオスの問題を解決させるようにしなければならない。

会議は、アメリカ帝国主義侵略者とその手先に反対してベトナム人民がおしすすめている英雄的なねばりづよい闘争を断固として支持し、ベトナム南部民族解放戦線とベトナム南部共和臨時革命政府の提起した十項目の全面的解決方法を完全に支持する。アメリカ帝国主義は、アメリカ軍とアメリカ陣営に属する他の外国の軍隊をベトナム南部からすみやかに、全部、無条件に撤退させ、ベトナム人民に、いかなる外来の干渉もない状況のもとで自分の問題を自分で解決させるようにしなければならない。

アメリカは「ニクソン・ドクトリン」にもとづいて、アジア人をアジア人とたたかわせ、カンボジア、ラオス、ベトナム三国人民を離間させ、排外主義の憎しみをあおりたてようとしている。この險悪な陰謀にたちむかって、会議は、警戒心を高め、団結を強化し、共同の敵——アメリカ帝国主義および三国におけるその手先に反対する闘争を、完全な勝利をかちとるまで強化していくことを三国人民によびかける。

各国の解放と防衛は各国人民自身のことからであるという原則にもとづき、各方は関係方面の願いにしたが、相互尊重の基礎のうえに立ち、あらゆる努力をはらって互いに支持しあうこと

を保証する。

各方は、三国間の兄弟的友誼と善隣關係をまもり發展させ、共同の敵に反対する鬭争のなかで互いに支持しあい、また将来それぞれが自己の道にしたがって国家建設をすすめるとき、長期にわたって協力しあうとの決意を表明する。各方は、三国關係のなかに平和共存五原則——主権と領土保全の相互尊重、相互不可侵、各自の政治制度の相互尊重と相互内政不干涉、平等互惠、平和共存——を實行する決意を固めている。各方は、一九五四年のインドシナ問題にかんするジュネーブ協定の基本的原則を尊重し、カンボジアの現境界内の領土保全の尊重を承認、保証し、一九六二年のラオス問題にかんするジュネーブ協定を尊重する。各方は、三国關係のなかでのすべての問題はひとしく相互尊重、相互了解、相互援助の精神にもとづき交渉によって解決できると考える。

各方は、各方の最高指導者あるいは資格のある代表がいつでも必要なときに会見し、ともに關心のある問題について意見を交換することに同意する。

インドシナ人民最高級会議は、世界人民の貴重な共感と支持にたいして心からの深い謝意を表す。会議は、社会主義諸国の人民と政府、全世界の平和と正義を愛する国々にの人民と政府およびアメリカ人民にたいして、アメリカ帝国主義の侵略と干渉に断固として反対しかつその即時

停止を要求するとともに、インドシナ三国人民の正義の鬭争にたいし、最後の勝利をからとるまでいっそう強力な支持をあたえるようよびかける。

会議は、平和、独立、民主、社会の進歩をめざし、好戦的な、侵略性にこりかたまったアメリカ帝国主義およびさまざまな形態の新、旧植民地主義に反対する世界各国人民の鬭争を全面的に支持する。独立と自由をめざすアジア、アフリカ、ラテンアメリカ諸国人民の鬭争を全面的に支持する。中華人民共和国の切りはなせない領土——台湾をとりもどす中国人民の鬭争を全面的に支持する。アメリカ帝国主義侵略者に反対し、祖国南半部の解放と朝鮮の統一をめざす朝鮮人民の鬭争を全面的に支持する。基本的な民族的権利をめざし、アメリカ帝国主義にやしなわれたイスラエル侵略者に反対するアラブ人民の鬭争を全面的に支持する。侵略戦争に反対し、人種差別に反対し、平和とアメリカ人民の真の利益をめざすアメリカ人民の鬭争を全面的に支持する。

会議は、当面の情勢はインドシナ諸国人民の抗米救国鬭争にとって以前のいかなるときよりも有利である、と考える。アメリカ帝国主義侵略者が現在ほど多くの失敗をなめたことはこれまでになかったし、現在ほど多くの困難をかかえ、こんなにひどく弱体化し、こんなにひどく孤立化したこともこれまでになかった。インドシナ人民は正義の事業のためにたたかっているであり、かれらには正しい路線があり、ゆるぎない決意にもえている。かれらはうち破ることのでき

ない団結をうち立てている。同時に、かれらの擁する力は以前のいかなるときよりもいっそう強大となっており、かれらのえている世界人民の共感と支持は以前のいかなるときよりもいっそう強力なものとなっている。会議は、インドシナ三国人民が勝利に乗じて前進し、かれらのおかれている主動的、攻勢的地位を十分に利用し、各方面でねばりつよく闘争を継続、強化し、かならず完全な勝利をおさめるものと確信する。

本声明は一九七〇年四月二十五日カンボジア語、ラオス語、ベトナム語によって書かれ、フランス語によるテキストを参照とする。

カンボジア人民代表団 団長
カンボジア 国家元首 ノロドム・シアヌーク
カンボジア民族統一戦線議長

ラオス人民代表団 団長
ラオス 愛国戦線党議長 スファヌボン親王

ベトナム南部共和人民代表団 団長
ベトナム南部民族解放戦線
中央委員会幹部会議議長 グエン・フー・ト
ベトナム南部共和臨時革命政府
顧問評議会 議長

ベトナム民主共和国人民代表団 団長
ベトナム民主共和国政府首相 ファン・バン・ドン

(新華社四月二十七日)

インドシナ人民最高級会議の開幕式における

カンボジア国家元首シアヌーク親王のあいさつ

(一九七〇年四月二十四日)

幹部会議長先生

首相先生

閣下各位

殿下

親愛な兄弟、姉妹のみなさん

まずはじめに、わたしは、ラオス人民代表団、ベトナム民主共和国人民代表団およびベトナム南部人民代表団に、心からの、熱意のこもった謝意を表わし、ひとりのカンボジア人に歴史的意義をもつこんどのインドシナ人民最高級会議を主宰するよう要請された崇高な行動に感謝したいと思います。

かつて一九六五年、わたしはわれわれ三国人民のあいだの兄弟的な、戦闘的団結の会議の開催を光栄にも提案しました。そして、わたしの国——カンボジアとその首都——プノンペンには、兄弟国のラオス、ベトナムからの尊い代表を光栄にもお招きすることができました。

こんにち、アメリカ帝国主義とその手先はわたしとわたしの反帝の戦友たちを流亡者にしてしまいました。それによって、わたしたちは、愛すべきわが祖国に胸をはって帰る権利をふたたび獲得するための戦闘をおこなわないわけにはいかなかったのです。

わたしたちをいっそう感動させていることは、わたしたちが一九六五年のときのように会議の主人役をつとめることができないのに、やはりわたしにこんどの会議の開幕式と閉幕式を主宰するようあなたがたが要請されたことです。

あなたがたのこの要請は、ベトナム人民とラオス人民の、兄弟のカンボジア人民への尊重、終始変わらない友誼、確固とした支持を雄弁に物語っています。わが国の歴史と国家の生活がこのような暗黒と苦痛にさらされているとき、あなたがたのこの要請はいっそう意義のあることです。

このため、わたしたちは、あなたがたに、また、中華人民共和国の偉大な、光栄ある兄弟人民にこのうえない感激の気持ちを表わします。中華人民共和国政府はわたしたちのためにきわめて大きな貢献をされました。

親愛な兄弟、姉妹のみなさん

まぎれもなく、アメリカ帝国主義に買収されたひとにぎりのファシストと新ナチ裏切り分子がわが国とクメール人民および平和的なカンボジア在住ベトナム人を災難のふちにつきおとしたのです。わたしたちクメール人民はこのことにきわめて大きな悲しみを覚えていきます。しかし、こんどの会議はかならずわが祖国と人民のため、同時にまたラオス、ベトナムおよびラオス人民、ベトナム人民のために、すばらしい前途をきりひろくでしょう。これはわたしたちをこのうえないくはげましています。

いちぶの国際会議とはちがって、第一回インドシナ人民会議は、「失望」させられるような会議ではありませんでした。その会議は、一九六五——一九六六——一九六七——一九六八年と一九六九年の全期間において、きわめてゆたかな「成果」をみのらせました。その「成果」とは、つまり、自由、独立、平和、正義という共通の理想を実現し、これらの理想を破壊しふみにじる敵に反対する闘争のなかで、われわれ三国人民のあいだの団結がいっそう緊密になり、その声援がいっそう戦闘力に富み、その相互援助がいっそう力づよくなったことです。

いうまでもなく、これらの敵もその侵略のなかでかれらの暴行を強め、その物質力を増強しました。かれらはわれわれ三国人民にたいして戦争「エスカレーション」をおこない、ベトナム北

部とラオスを野蛮に爆撃し、ラオス人を分裂させ、すべての愛国的、進歩的なラオス人をジャングルのなかにおいやりました。さいきんでは、かれらはブノンペンに反人民、親帝国主義の非合法の政府をつくりあげました。

しかし、これらすべては、滅亡にむかうアメリカ帝国主義のひん死のあがきを示すものにすぎず、帝国主義者がインドシナでのその末日があまりにも早くやってきたのを目にして恐怖と絶望を感じていることを示すものにすぎないので。

アメリカ帝国主義は、ベトナム北部への野蛮な、むだな爆撃を停止したことによって、かれらがベトナム民主共和国から徹底的な失敗をなめさせられたことをみずから認めているのです。

かれらは、ジャール平原とラオスのその他のいちぶの地区において、ラオス愛国戦線党にうち破られたあと、話にもならないようなタイ傭兵軍の援助をもとめることによって、かれらの無能をみずから認めているのです。

かれらは、いわゆる南ベトナム戦争の「アメリカ化」を放棄し、ゴ・ジン・ジエムの時期にすでに破産した解決方法すなわち戦争の「ベトナム化」なるものをあらたにもち出してきたことによって、英雄的な、反帝のベトナム南部の人民勢力と戦士のまえで、救いようのない惨敗をきったことをみずから認めているのです。

わが国にいたっては、わたしたちはかれらの側に立つことを断然と拒否して、祖国解放をめざすベトナム南部人民の神聖な闘争を一貫して支持しています。この行動は、かれらに重大な損害をうけたことを認めさせています。

かれらは、クメール人民のこうした不とう不屈の精神を変えるすべがないことを見てとったのです。そこで、かれらはロン・ノル||シリク・マタク集団にさしずをあたえて、数日のうちにわたしたちのカンボジアの信望、統一、平和、独立、中立、進歩、尊厳および良好な仏教の声誉をほとんど破壊してしまいました。かれらは、わが国をかれらの陣営におしこんで、わが国の政權篡奪者をグエン・バン・チュエ||グエン・カオ・キ、朴正熙、蔣介石、タノムおよびアジアのその他の売国奴政權と同じような「しろもの」にしようとかくらんでいます。同時に、かれらは、クメールの売国奴どもに極端な人種主義的、極端な反人民的、もつとも残忍なファシズム、ナチズムの血なまぐさい形相をあらわさせています。

われわれ三国人民の第二回会議は最高級の会議であるので、ラオス人民、ベトナム人民、クメール人民の戦闘的団結を「最高峰」に到達させることができるでしょう。クメール人民は、ことしの三月十八日のクーデターのために、平和な中立を放棄しないわけにはいかなくなり、また、みずからの主権、自由、中立——この中立は反帝闘争も排除しなければ、ベトナム人民とラオス

人民への声援をも排除しない——を新たに享有できるまで、他の二国の兄弟人民と統一戦線を結成して肩をならべて戦闘しないわけにはいかなくなりました。

われわれの会議は、偉大な中国人民と世界人民の力づよい支持のもとに、インドシナ人民が米帝とその手先にうち勝つことはまったく疑う余地のないものであると考えています。われわれの会議はまた、われわれ三国人民とわれわれ三国間で今後それぞれの主権、独立、国内制度、領土保全の相互尊重という原則にもとづいて、民族の復興、国家の建設、民族経済の発展の面で協力をおこなう基礎をつくりあげるでしょう。

最後に、われわれの会議はつぎのように表明します。クメール人民、ラオス人民、ベトナム人民は世界でもっとも団結した人民であり、われわれが過去にフランス植民地主義に反対し、その後アメリカ新植民地主義に反対した共同闘争のなかで結んだ団結、相互声援、協力は、あすの東南アジアの平和と安定の強力な要素となり、また第三世界のその他の被抑圧人民が現在と将来において、もっとも危険なアメリカ帝国主義をかしらとする抑圧者にうち勝つために重要な貢献をするでしょう。

尊敬する兄弟、姉妹のみなさん

この信念にもとづき、自分の祖国のために生命をささげたインドシナのすべての英雄たちに

哀悼の意を表わしたあと、わたしはインドシナ人民最高級会議の開幕を宣言したいと思います。

光栄はわれわれ三国人民のものである！

インドシナ人民最高級会議における

スファヌボン親王の演説

(一九七〇年四月二十四日)

カンボジア国家元首ノロドム・シアヌーク親王

ファン・パン・ドン首相先生

グエン・フー・ト議長先生

各代表のみなさん

カンボジア国家元首ノロドム・シアヌーク親王の提案のもとで五年まえにひらかれた第一回インドシナ人民会議は、共同の敵アメリカ帝国主義侵略者に反対するラオス、カンボジア、ベトナム三国人民の戦闘的団結が新たな発展をとげたことを示しています。

ニクソン政府はインドシナの戦場でみじめな失敗をなめているにもかかわらず、依然としてかたくなにラオスで戦争エスカレーションをおこない、戦争「ベトナム化」の政策をつうじてベトナム南部にたいする侵略戦争をひきのばし、カンボジアのクーデターを策動し、戦争をインドシ

ナ全域に拡大しようとしています。ちょうどこのときに、このたびまたもノロドム・シアヌーク親王の提案によって、インドシナ人民最高級会議がひらかれました。情勢のさし迫った必要にもとづいてひらかれた今回の会議は、ラオス、カンボジア、ベトナムのあいだの団結と友誼を強め、うち固めるうえで、アメリカ帝国主義侵略者に反対し民族独立とインドシナ、東南アジアの恒久的平和をまもるわれわれ三国人民の闘争の熱情を高めるうえで、きわめて重要な意義をもっています。

ラオス人民代表団は今回の会議に参加することができて、ひじょうな喜びを感じています。そして、兄弟のクメール人民とベトナム人民の真の代表、自民族の崇高な願いを体現しているカンボジア人民代表団、ベトナム南部共和人民代表団、ベトナム民主共和国人民代表団にもっとも熱烈な祝賀の意を表わすものです。

X

X

X

伝統的な友好関係で知られているラオス、カンボジア、ベトナムは、長年らい、英雄的な闘争のなかで一致団結して、輝かしい勝利をおさめ、独立、主権、統一、領土保全をかちとりました。一九五四年のジュネーブ協定は、われわれ三国のこれらの民族的権利を確認したのです。

ところが、アメリカ帝国主義は、ジュネーブ協定にたいし負っているかれらの責任を果たさう

としません。かれらは意識的にインドシナ諸国にたいする侵略の陰謀をたえずおしすすめ、インドシナ諸国をアメリカの新植民地と軍事基地に変えようとしています。十六年このかた、とりわけここ数年のあいだに、自分の歴史的責任に高度の認識をもっているラオス人民、クメール人民、ベトナム人民は、アメリカ帝国主義の卑劣な侵略陰謀にたいしえず闘争をすすめて、偉大な成果をおさめてきました。

ベトナム人民は偉大なホー・チ・ミン主席の呼びかけにこたえ、戦闘と生産のなかで団結を強め、抗米救国闘争と社会主義建設のなかで多くの偉大な勝利をおさめました。ベトナム北部はアメリカのすすめている破壊的戦争をくじき、またベトナム南部民族解放戦線がアメリカの侵略に反撃する確固とした後方になりました。ベトナム南部人民はベトナム南部民族解放戦線のまわりにかたく結集して、「特殊戦争」をうち破り、いままたアメリカ帝国主義のおこした人類史上もっとも野蛮な戦争——「局地戦争」をくじいています。ベトナム人民のこの英雄的な闘争は、インドシナ諸国人民が共同ですすめている抗米救国闘争にきわめて偉大な貢献をし、全世界の民族解放運動にきわめて偉大な影響をあたえています。

クメール人民はノロドム・シアヌーク親王の指導のもとに、アメリカ帝国主義者がカンボジアを独立、平和、中立の政治路線から離れさせるためにおこなっている干渉のいろいろな陰謀術策

をくじいて、自己の独立と自由をまもることができ、日とともに繁栄に向かうカンボジアを建設することができ、また国際的舞台におけるカンボジアの信望を高めることができるようになりました。実際には、ノロドム・シアヌーク親王の独立、平和、中立の政策のおさめた数かずの成果は、アメリカ帝国主義侵略者に反対するわれわれ三国民の戦闘的団結の事業にひじょうに大きな貢献をしました。

ラオス人民代表団は兄弟的な（ベトナムとカンボジア）両国民のおさめたこれらの偉大な勝利を熱烈に祝い、かつこれらの勝利をラオス人民の闘争にとって真に有利な要因とみなしています。

過去の十六年において、アメリカはラオスにたいしきわめて残虐な侵略政策をおしすすめ、ラオス王国をアメリカの新植民地と軍事基地に変えようとしてきました。

一九五四年のジュネーブ協定の調印後まもなく、アメリカはラオスの問題に介入し、かつてにラオスを東南アジア条約機構というこの侵略ブロックの「保護のカサ」のもとにおき、一九五七年に成立した民族団結政府をくつがえし、愛国的指導者を不法監禁し、パテト・ラオ戦闘部隊の武装を解除し、そして、ラオスの戦火をふたたびもえあがらせました。

勇敢でねばりづよいパテト・ラオ戦闘部隊と全ラオス人民は、ラオス愛国戦線党の指導のもと

に、アメリカ侵略者とその手先に反撃をくわえ、祖国をまもるため、勇敢に立ちあがりました。熱気をおびた愛国運動は全国を席卷し、それによって、敵の陣営の少なからぬ将兵は、決起して、一部の進歩的な人びとと協力し、反動政権をくつがえし、中立勢力をつくり、またラオス愛国戦線党の側に立ち、全人民とともにアメリカ侵略者とその手先に打撃をくわえることができるようになりました。

軍事闘争と政治闘争をたゆまずにすすめた結果、またナムタで輝かしい勝利をおさめた結果、ラオス人民のかちとった勝利は、アメリカに、愛国勢力代表の参加する連合政府をよぎなく承認させ、一九六二年のラオス問題にかんするジュネーブ協定に調印させ、かつラオスの独立、主権、統一、領土保全、中立をいま一度認めさせたのです。アメリカ帝国主義者とその手先は失敗をなめました。が、かれらはそのすぐあと恥しらずにもラオス民族連合政府を破壊し、上述の国際協定をふみにじったのです。アメリカ帝国主義者は愛国的な人びとと平和、中立を擁護する人びとを殺害することからはじまって、最後には民族連合政府をくつがえし、「平和と中立」の看板をかかげた、スバナ・プーマ親王をかしらとする反動政府をもちたてました。アメリカはこの反動政府をつうじて、不法にもより多くの兵器と軍事要員をラオスにひきいれました。アメリカは全力をかたむけて、人数が七万余名に達するかいらい軍を創設しました。そのうちの二万余名は

「特殊部隊」です。これらの部隊はいずれもアメリカ人によって直接組織され指揮されています。他方では、アメリカはラオス人民にたいし「特殊戦争」を発動しました。こればかりでなく、一九六四年五月から、アメリカは公然とアメリカ空軍——大部分はタイにある米軍基地から発進している——をくりだして、ラオスの領土に破壊的襲撃をおこない、またラオス解放区にたいする一連の蚕食攻撃のなかでかいらい軍に空中からの支援をあたえています。これと同時に、アメリカは政治、経済、文化の各面で、あらゆるもつとも悪らつな手段をつかって、その一時的に支配している地区で新植民地主義の支配を一步一步うち立てようとやっきになっています。

ニクソンの登場後、アメリカはアジア人をアジア人とたたかわせる政策をおしすすめ、ラオスで戦争エスカレーションをおこない、戦争をかつて見ないほど激烈なものにしています。ラオスにたいするアメリカの空襲は、西側の報道界でさえ、ラオスにたいするアメリカの空襲がその密度の面でベトナム民主共和国にたいするアメリカの破壊的空中戦争を追い越していることを認めざるをえないほどのものに達しています。一九六九年の最後の数ヵ月と一九七〇年の最初の数ヵ月のあいだに、アメリカの飛行機はラオスの領土に毎日平均三千トンの爆弾を投下しました。そのなかの数日などは、アメリカはなんとこのベトナムの飛行機を出動させて、ラオス解放区を空襲しました。一九七〇年二月から、アメリカはB52戦略爆撃機までくりだしてラオス北部を空襲

し、そうすることによって、壊滅的な爆撃をラオスの全領土にまで拡大したのです。

他方では、ニクソン政府は大量のタイ正規軍をラオスにひきいれ、ラオス傭兵軍と協力して軍事行動をとらせるとともに、ラオス愛国勢力の解放区の縦深部にたいして大規模な襲撃をおこなっています。

一九六九年八月から、アメリカははては約五十個大隊のかいらい軍を集め、タイの部隊とアメリカの「グリーン・ベレー」部隊の協力で、アメリカの大量の空軍の支持のもとで、シエンクワーンとジャール平原の戦略地区にたいしもつとも残酷な攻撃をかけたきました。この攻撃のなかで、アメリカ空軍はもつとも野蛮な爆撃と機銃掃射をおこない、他方では、アメリカ人にやしなわれているかいらい部隊は行く先ざきで略奪をおこない、部落をやきはらい、罪のない一般住民を虐殺し、ひいては老人、婦人、子供、僧侶にたいする虐殺もいとわなかったのです。アメリカかいらい集団によって無数の人が死亡し、または苦痛の目にあわされています。これらの野蛮な犯罪行為は、全人類の義憤をひきおこし、世界世論の糾弾をあびるとともに、ラオス人民とラオス愛国武装勢力の憎しみをかきたて、かれらの愛国主義を強めました。

しかし、アメリカ帝国主義者とその手先は、こともあろうに、「泥棒が他人を泥棒よばわりし」、たえずラオス愛国戦線党を誹謗し、「ベトナムがラオスを侵略している」という神話をで

つちあげて、インドシナ諸国人民の離間をはかり、アメリカのラオス侵略をおおいかくそうとされています。

事実上、ラオスの民族親睦の実現を三たびも妨害、破壊し、（ラオス）愛国勢力代表の参加する歴代民族団結政府をくつがえし、一九五四年と一九六二年のラオス問題にかんするジュネーブ協定をふみにじったのはアメリカであり、ひきつづきラオス侵略戦争を強化しているのもアメリカです。

ラオスにたいし計画的に干渉と侵略をおこなっているのはアメリカ帝国主義者であることは明らかです。

ほかならぬアメリカのこのような干渉と侵略が、ラオスにいまのような重大な情勢をもたらしたのです。

真の独立、平和、中立を実現するため、ラオス問題にかんするジュネーブ協定をまもるため、ラオスの各民族人民はラオス愛国戦線党とラオス愛国中立勢力の戦闘的同盟のまわりにかたく結集しています。そして、国家の独立と主権をまもり、解放区を防衛し、アメリカかいらい集団のすべての軍事的冒険行動をくじくため、闘争をすすめました。これによって、アメリカかいらい集団はしかるべき懲罰をうけました。

ラオス武装勢力とラオス人民はすでに敵を守勢に追いこみました。なぜならば、敵は軍事面で見じめな敗北をなめ、政治面で空前に孤立しているからです。敵の武装勢力の士気が極度に低下しているため、その力はひじょうに弱められました。スバナ・プーマ親王をかしらとするピエンチャン政府はすでに、かれらがアメリカのラオスにおける特殊戦争と新植民地主義の実現のための道具であることを暴露しています。

ラオス愛国戦線党は武装闘争をおこなうと同時に、十二項目の政治綱領を発表しました。これは救国と建国の綱領であり、ラオス人民の切実な民族的願いとインドシナ、東南アジアの平和の利益に合致したものです。ことしの三月六日、ラオス愛国戦線党は五項目の政治的解決方法を提起しました。この解決方法は正義の事業を体現し、アメリカ人民をふくむ世界各国の、平和と正義を愛する政府と人民の賛同と支持をひきつづきえています。

ラオス愛国戦線党の一貫した立場は、ラオスの問題は一九六二年のラオス問題にかんするジュネーブ協定の基礎のうえで、当面のラオス情勢の現実的情况にもとづいて解決されなければならぬ、ラオスに干渉しラオスを侵略する主犯アメリカはこの干渉と侵略を停止しなければならぬ、ラオスの問題はアメリカの干渉のない情況のもとで、ラオスの関係各側によって解決されなければならぬ、ということです。

ラオス愛国戦線党、ラオス愛国中立勢力、ラオス人民は、平和、独立、中立、民主、統一、繁栄のラオスをきざぎざあげるといふラオス人民の願いに忠実であり、最終的勝利をおさめるまでたたかいぬく決意を固めています。

ラオス人民は、軍事と政治の面で勇敢でねばりづよい闘争をすすめているときも、各方面にわたって自分の勢力を発展させることを停止していません。ラオス人民はきわめてきびしい訓練にたえぬき、全国の三分の二の土地を占め、ラオス人口の半数を擁している解放区を建設し強固にするため、ひじょうに大きな努力をはらいました。解放区は経済建設と文化発展の面で偉大な成果をおさめ、政権はうち固められています。解放区はすでに、愛国勢力が平和、独立、中立、民主、統一、繁栄のラオスを建設するためにたたかう確固とした基地になりました。ラオス愛国戦線党とラオス愛国中立勢力の戦闘的同盟は日まじに強められています。ラオス人民解放軍とラオス愛国中立勢力は、思想と組織の面においても、また技術と戦術の面においても高められまします。ラオス愛国戦線党とラオス愛国中立勢力の国内と国際における信望はたえず大きくなっています。上述の数かずの成果こそラオス人民の輝かしい勝利であり、同時にまた、ラオス人民が民族の独立、平和、中立をめざしてすすめている闘争が完全な勝利をおさめるうえでの根本的な保証でもあります。

これらの勝利がおさめられたのは、ラオス愛国戦線党が正しい政治路線を実行したからであり、断固としてねばりづよく独立、平和、中立の旗じるしを高くかかげたラオス愛国勢力と全ラオス人民のたゆみない努力と一致団結の戦闘的決意によるものです。他方において、これらの勝利がおさめられたのは、兄弟のクメール人民とベトナム人民の声援と真心のこもった援助によるものであり、社会主義国の政府と人民の効果的な援助によるものであり、平和と正義を愛する、アメリカ人民をふくむ世界各国人民の賛同と支持によるものです。

ラオス人民代表団はここに、つつしんでラオス人民の名において、兄弟のクメール人民と兄弟のベトナム人民に深い謝意を表わし、かれらが誠心誠意ラオス人民の正義の闘争を支持されていることに感謝します。

ラオス人民代表団はまた、各社会主義国の政府と人民に、アメリカ人民をふくむ世界各国の、平和と正義を愛する人民に心からの謝意を表わし、かれらがラオス人民の反米救国闘争に同情しそれを支持されていることに感謝します。

×

×

×

われわれラオス、クメール、ベトナム三国人民の輝かしい勝利は、インドシナでアメリカ帝国主義者とその手先どもを受身と失敗の立場に立たせています。アメリカ帝国主義者は全世界にお

けるのと同じように、いま自国においてもきわめて大きな困難にぶつかっています。「ニクソン・ドクトリン」は破産しつつあります。しかし、アメリカ帝国主義者はひじょうに頑迷であり、インドシナ諸国侵略のたくらみを放棄しようとはしません。かれらはいまあらゆる手をつくして、失敗の運命からのがれようとしているのです。

かれらはタイの領土、タイ反動派およびアジアにおけるかれらのその他の召使の武装勢力を、かれらのインドシナ侵略計画に奉仕させています。かれらはかたくなに、また必死になって、ベトナム南部侵略の戦争をひきのばし強化し、かつラオスにたいし戦争エスカレーションをおこなっています。これと同時に、かれらはカンボジアでロン・ノル||シリク・マタク反動集団をそのかしてファッショ独裁政権を樹立させ、かつアメリカ帝国主義者とその召使が前にもましてカンボジアに干渉するため、戦争をインドシナ全域に拡大するための世論をつくっています。

アメリカ帝国主義者のこれらの陰謀術策に直面して、ラオス、クメール、ベトナム三国人民のあいだの友誼と戦闘的団結を強めて、アメリカ帝国主義者とその手先どもの、戦争のひきのばしと拡大をねらうすべての陰謀をくじくことは、われわれインドシナ諸国人民にとって、緊急の任務となっており、生死存亡にかかわる問題となっています。

共同の敵とたたかい、自国の情況にもとづいて国家建設をすすめるため、ラオス人民は自分の

基本的立場をつぎのように明らかにするものです。ベトナム南部人民とクメール人民が独立、平和、中立という共通の目標を実現するためにすすめている闘争を全力あげて支持し、平和共存五原則とすべての国の政治制度を尊重する基礎のうえで、カンボジア、ベトナムとの恒久的な友好協力関係をたゆまず強化していくというのがそれです。

ラオス人民は自国の最高利益およびインドシナ人民の平和と安全の利益にもとづいて、事態がどのように推移しても、兄弟のクメール人民、ベトナム人民とともにアメリカ帝国主義のラオス侵略戦争をうち破るために肩をならべてたたかい、そうすることによってインドシナ三国が自国の独立をまもり、インドシナ三国人民の願いと、インドシナ、東南アジア、世界平和の利益にもとづいて、インドシナを独立と平和の地域にすることができるようにする決意でいます。

ラオス人民は兄弟のクメール人民にたいして、つぎのことをかきねて明らかにします。ラオス人民はカンボジアの独立、主権、中立、統一、現境界内の領土保全を厳格に尊重することについての確固不変の政策をおしすすめること、ラオス人民はアメリカとその手先の面策したクーデターをはげしく糾弾すること、ラオス人民はロン・ノル||シリク・マタクというこの反動的なファシスト集団がカンボジア在住ベトナム人にたいしてとった残虐なテロ行為をきびしく糾弾すること

と、というのがそれです。ラオス人民は、カンボジア国家元首ノロドム・シアヌーク親王の合法的地位を全面的に尊重し、クメール人民がノロドム・シアヌーク親王の一九七〇年三月二十三日に発表した五項目の声明のなかでのべられている正しい路線にもとづいてすすめている、アメリカ帝国主義侵略者とロン・ノルシリック・マタケ集団に反対する正義の闘争をだんこ支持し、かつ、クメール人民が独立、平和、中立をめざしてすすめている英雄的な闘争がかならず輝かしい勝利をおさめるものとかく信じています。

ラオス人民はベトナム北部とベトナム南部の人民にたいして、兄弟のラオス人民とベトナム人民とのあいだのゆるぎない戦闘的団結をかきねて明らかにするとともに、つぎのことをかさねて明らかにします。ラオス人民はベトナム南部民族解放戦線とベトナム南部共和臨時革命政府の十項目の全面的解決方法およびベトナム民主共和国政府の四項目の主張を全面的に支持し、かつ米帝にたいし、ただちに無条件にベトナム南部から米軍と従属国軍をのこらず撤退させるよう要求すること、ラオス人民は、南部を解放し、北部を防衛し、さらに祖国を平和的に統一し、平和、統一、独立、民主、繁栄のベトナムをきずきあげるためにすすめているベトナム人民のアメリカ侵略に反撃する闘争を、その最終的勝利をおさめるまでだんこ支持すること、というのがそれです。

ラオス人民代表団はすでに前において、情勢とわれわれ三国問題にたいする見解をのべました。これらの問題は、わたしたち代表団が兄弟の人民代表団に提起して、われわれの会議期間に討議する問題でもありません。

ラオス人民代表団は、全力をつくして会議をとどこおりなく成功させることを保証し、かつわれわれの会議がかならず輝かしい成果をおさめるものとかく信じています。

ラオス人民代表団はこの機会をかりて、つつしんで各社会主義国、各民族主義国、平和と正義を愛する世界のその他の国々にの人民と政府に、インドシナにたいするアメリカ帝国主義者の干渉と侵略をきびしく糾弾し、アメリカ帝国主義者にたいし、戦争をインドシナ全域に拡大するであらうところの、ラオスでの戦争強化、ベトナムでの戦争ひきのばし、カンボジアへの恥しらすな干渉などのすべての行動をただちに停止することを要求するようよびかけます。ラオス人民代表団はこれらの国々にの人民と政府に、最終的勝利をおさめるまでラオス人民、クメール人民、ベトナム人民の正義の闘争へのかれらの支持を強めるようよびかけます。

ラオス人民代表団は、アジア、アフリカ、ラテンアメリカ人民が独立と自由の回復をめざし、種々さまざまな新旧植民地主義に反対し、とりわけアメリカ帝国主義に反対するためにすすめている闘争をなんの留保もなく支持します。ラオス人民代表団は世界各国人民が平和、民族独立、

民主、社会進歩をめざしてすすめている闘争をなんの留保もなく支持します。

光栄ある民族的伝統を発揚し、すでにおさめた偉大な勝利をふまえ、勝利に乗って前進するため、ラオス人民は兄弟のクメール人民、ベトナム人民とともに、われわれ三国人民の団結を日ましに強め、全力をあげて互いに支持しあって、アメリカ侵略者とその手先をくじき、われわれ三国の真の独立と主権をまもりぬく決意を固めています。われわれ三国人民のゆるぎない決心によって、各社会主義国と各民族主義国の政府と人民および平和と正義を愛する全世界の各国政府とアメリカ人民をふくむ各国人民の賛同、支持と大きな援助によって、われわれ三国人民の抗米救国闘争はかならず全面的勝利をおさめるでしょう。

ラオス人民代表団は心から、会議の成功を願い、代表のみなさんの健康を祈ります。

インドシナ人民最高級会議における

グエン・フー・ト議長 の 演説

(一九七〇年四月二十四日)

国家元首ノロドム・シアヌーク親王

スファヌボン議長殿下

わたしの親愛な兄弟ファン・バン・ドン首相

殿下、閣下の各位

親愛な友人のみなさん

ニクソン政府は、これまでのいかなるときよりもいっそう頑迷にベトナム南部を侵略する残酷な戦争のひきのばしにつとめているばかりでなく、全力をあげてこの侵略戦争をインドシナ全域にまで拡大しようとしています。かれらは、横暴にもわれわれ三国の独立、主権、統一、領土保

全をふみにじり、われわれ三国人民のあいだの団結と友好を破壊しています。

ベトナム南部人民、ベトナム南部民族解放戦線中央委員会、ベトナム南部共和臨時革命政府は、カンボジア王国国家元首ノロドム・シアヌーク親王のインドシナ人民最高級会議開催についての提案を心から歓迎しています。そして、この提案は、われわれ三国人民の解放闘争にとって貴い貢献であり、アメリカ帝国主義侵略者とその手先にたいする手痛い打撃であり、また、すでにベトナム人民、クメール人民、ラオス人民を結集させた戦闘的団結にたいする新たな発展でもあると考えています。

このような友好的なふん囲気のなかで、わたしたち代表団は、国家元首ノロドム・シアヌーク親王、スファヌボン議長殿下、わたしたちの兄弟ファン・バン・ドン首相にたいして、ベトナム南部人民、ベトナム南部民族解放戦線中央委員会、ベトナム南部共和臨時革命政府のもっとも熱烈な敬意をおくりたいと思います。わたしたちは、英雄的なカンボジア人民とラオス人民に兄弟のような親しみのこもった敬意を表わすとともに、われわれの戦闘的団結は確固としてゆるぎないものであることを保証します。わたしたちは、とくに、わたしたちの親愛な兄弟ファン・バン・ドン首相に、千七百万ベトナム北部同胞にたいする千四百万ベトナム南部人民の終始かわることのない深いよしみをお伝えくださるよう、お願いします。

殿下各位

閣下各位

親愛な友人のみなさん

一世紀ものあいだ、われわれ三国は、はじめはフランス植民地主義者の侵略、つづいて日本ファシストの侵略、そのあとまたアメリカ帝国主義者の侵略をたえずうけてきました。ここ十五年らい、アメリカ帝国主義者は、ベトナム人民にたいして史上もっとも野蛮な侵略戦争をおこない、ラオス人民にたいして「特殊戦争」をおしすすめ、また、たえずカンボジア王国の独立、平和、中立を破壊してきました。

ベトナム人民、クメール人民、ラオス人民は、自己の生存をまもるために、日ましに団結を強め、自己の愛国的伝統を発揚し、だんこ立ちあがってアメリカ侵略者とその手先に抵抗し、かれらのあらゆる凶暴かつ悪らつな陰謀をつぎつぎとうち破りました。

自己の神聖な自衛権利を行使する決意を固めているベトナム南部人民は、民族解放戦線の指導のもとに、ベトナム北部の同胞と一体となってかたく団結し、肩をならべてアメリカの侵略に反対する神聖な抵抗闘争をねばりつよくくりひろげ、つぎつぎとひじょうに輝かしい成果をおさめてきました。とりわけ、一九六八年初春いらい、ベトナム南部軍民は総攻撃をおこし、普遍的に

闘争に立ちあがってアメリカ帝国主義者とその手先にきわめて重大な打撃をあたえ、敵に攻撃的戦略を防御的戦略に変えることを余儀なくさせました。そのため、力関係がベトナム南部人民にとって有利なように変わってきました。ベトナム民族民主平和勢力連合が結成されたのち、民族団結の陣営がいちだんと強化されました。解放区はたえず強固になり、拡大されつつあります。基層から中央にいたるまでみな人民の政権がうち立てられました。ベトナム南部共和臨時革命政府の成立は、ベトナム南部の愛国勢力が各分野にわたって成熟し発展したことを示しているばかりでなく、また、アメリカの侵略に反対する闘争を、完全な勝利をおさめるまでやりぬくベトナム南部人民の確固とした意志をも示しています。

ベトナム南部軍民がおさめたこれらの勝利は、ベトナム南部民族解放戦線の正しい政治路線と軍事路線のもたらした結果です。

これらの勝利は、ベトナム南部の全人民とその人民解放武装勢力があらゆる犠牲をも惜しまず、けっして奴隷化をうけいれることなく、強烈な愛国主義を発揚し、戦闘力を発揮し、勇敢で頑強な精神を発揮したことによってもたらされた結果です。

これらの勝利は、ベトナム人民の民族団結陣営全体の無敵の力によるものです。北部から南部にいたる全ベトナム人民がアメリカ侵略者に打撃をあたえ、それにうち勝つ決意を固めています。

す。この勝利は、われわれの前線と後方における全同胞の民族的感情と厚い情誼の勝利であります。これらの輝かしい勝利は、カンボジア、ラオスの兄弟的人民、社会主義諸国およびアメリカの

進歩的人民をふくめた世界の平和と正義を愛するすべての人民と政府があたえてくれた貴い、効果的な支持と切りはなせません。

ベトナム南部人民は、兄弟のクメール人民にたいしてひじょうに敬服し、このうえなく感激しています。クメール人民は、国家元首ノロドム・シアヌーク親王の英明な指導のもとに、帝国主義に反対するため、カンボジア王国の独立、主権、領土保全、中立をまもるために英雄的な、ねばりつよい闘争をすすめています。クメール人民は、ベトナム、クメール両国人民の利益のために、共同の敵に反対する両国人民の戦闘的団結にもとづき、ベトナム南部人民に巨大な、貴い支持をあたえてくれました。

ベトナム南部人民は、兄弟のラオス人民にたいしてひじょうに敬服し、このうえなく感激しています。ラオス人民は、スファヌボン殿下を議長とするラオス愛国戦線党の英明な指導のもとに、アメリカの侵略にたいして英雄的にねばりつよく抵抗し、つきからつきへと勝利をかちとり、また、ベトナム南部軍民の正義の事業にひじょうに効果的な支持と援助をあたえてくれました。

た。

わたしたちはここにベトナム南部人民の名において、わたしたちの抗米救国闘争にたいする社会主義諸国のよせられた巨大な効果的な支持にたいし、わたしたちの抗米救国闘争にたいする世界のすべての友好諸国の人民と政府およびアメリカ人民の共感と貴い支持にたいして、あらためてこのうえない感激の意を表わしたいと思えます。こうした支持と共感、わたしたちが輝かしい勝利をおさめるうえで大きな貢献をしました。

わたしたち——ベトナム南部人民、ベトナム南部民族解放戦線、ベトナム南部共和臨時革命政府としましては、アメリカ帝国主義侵略者に反対している兄弟のカンボジア人民とラオス人民の英雄的な闘争を誠心誠意支持します。わたしたちは台湾をとりもどす中国人民の闘争を支持します。台湾は中国領土の切りはなせない一部分であります。わたしたちは国家の統一をめざす朝鮮人民の闘争を支持します。わたしたちは基本的な民族的権利をかちとるために、またアメリカにやしなわれたイスラエル侵略者に反対するためすすめているアラブ人民の闘争を支持します。わたしたちは民族の解放をめざしているアジア、アフリカ、ラテンアメリカ人民の闘争を支持します。わたしたちは侵略戦争に反対し人種差別に反対しているアメリカ人民の闘争を支持します。わたしたちは平和、民主、社会進歩をかちとる世界各国人民の闘争を支持します。

親王

殿下、議長先生

親愛な友人のみなさん

われわれの抗米救国闘争はいま、これまでになく迅速で着実に前進しています。アメリカ帝国主義者がおこなっている侵略戦争はすでに基本的にうちくだされました。だが、アメリカ帝国主義者は依然としてひじょうに頑固であり陰險なものです。

かれらはベトナム問題にかんするパリ会議で終始つぎのような根本的な問題を回避しています。つまり、アメリカはかならず侵略をやめなければならず、無条件にベトナム南部からすべての米軍を撤退させ、ベトナム南部人民に、外国の干渉のない状況のもとで自身の問題を自分たちで解決するようにさせなければならない、ということなのです。これは、民族解放戦線と臨時革命政府が十分情理にかなった十項目の全面的解決方法のなかで提起したものです。

アメリカ帝国主義者は、ベトナム南部で侵略戦争の「ベトナム化」という計画を実現させようとやっきになっていますが、そのねらいは戦争をひきのばし、それによってアメリカ遠征軍がひきつづきわが国を占領するようにさせ、極力ベトナム人をベトナム人とたたかわせ、ひきつづきベトナム南部で新植民地主義支配を維持し、わが祖国を永遠に分裂させることにあります。

ニクソンの四月二十日の演説は、アメリカ帝国主義の頑固さと侵略的立場をまたもや暴露しました。現在から一九七一年春までに十五万の兵員を撤退させるというニクソンの声明は、撤兵の期限をひきのばす陰謀にすぎず、それはアメリカのさまざまな困難に対処するためであって、ベトナム南部にたいする侵略戦争を終わらせるためではありません。ベトナムの独立、主権、統一、領土保全を尊重する基礎のうえに立ってベトナム南部の問題を解決するには、アメリカがすべての軍隊を完全に、そして無条件にベトナム南部から撤退させるべきであって、五万または十五万人を撤退させることではありません。アメリカ侵略者は、一方では撤兵期限ひきのばしの陰謀をはかりながら、他方ではまたたえすベトナム南部人民にたいして数かずの犯罪行為を犯してきました。これはアメリカ侵略者が戦場と会議の席上で実力的地位を占め、それによってベトナム南部の問題を解決するうえで、かれらの横暴無法な条件をベトナム南部人民におしつけようと相変わらずもくろんでいることを示しています。

だが、これは、救いようのない失敗の局面に直面した、極度に頑固で陰險な敵のはじいた馬鹿げたそらばんにすぎません。

民族解放戦線の光栄ある旗じるしのもとで、ベトナム南部人民は、ホー・チ・ミン主席の神聖な教えを実行し、勝利をふまえて、だんこふるいたって前進し、アメリカ侵略者に打撃をくわ

え、それにうち勝つ決意を固めています。

アメリカ帝国主義者は、ベトナム南部への侵略戦争をすすめると同時に、カンボジアの独立、中立、主権、領土保全をたえず破壊してきました。しかし、悠久な愛国主義と反植民地主義、反帝国争の伝統をもつクメール人民は、これに屈服するものではありません。

十五年らい、クメール人民は、かれらの国家元首の指導のもとに、アメリカ帝国主義者とその手先のあらゆる陰謀術策をうちくだけ、独立、平和、中立をまもり、繁栄した国をきざぎあげました。クメール人民はアジアと全世界の民族解放運動を熱情こめて支持し、ベトナム南部人民の抗米救国闘争を勇敢に支持し、たえずインドシナ諸国人民との団結と友誼を強め、うち固め、それによって、カンボジアの国際舞台での威信と地位を高めてきました。それだからこそ、アメリカ帝国主義者はロン・ノル||シリグ・マタク反動集団と結託して、一九七〇年三月十八日のクーデターを画策し、ノロドム・シアヌーク親王の正しい、英明な路線に反対したのです。そのねらいは、「カンボジアをアメリカ陣営の側にかたむかせ」、またカンボジアを利用してベトナム人民の抗戦に反対させることにあるのです。

ロン・ノル||シリグ・マタク反動集団はその主人アメリカの命令にしたがって、クメール愛国者に無情な弾圧をくわえました。そのほか、この反動集団はサイゴンかいらい政権と結託して、

ベトナム南部人民解放武装勢力の背中に一刀をあびせてきました。この反動集団は野蛮にも千にのぼるカンボジア在住ベトナム人を虐殺し、横暴にも万を数えるその他のカンボジア在住ベトナム人を強制収容所にとじこめて、かれらに非人道的な取り扱いをしています。

わたしたちは、世界の世論をまえにしてアメリカ帝国主義の手先ロン・ノル||シリック・マタク集団のこれらの野蛮な犯罪行為を憤りをこめて非難し、かれらの血にまみれた手を取りおさえるよう、全世界の人民に緊急に呼びかけます。

アメリカ帝国主義とその手先が凶悪であればあるほど、かれらの失敗はますますはやまり、ますますみじめなものとなります。カンボジア全土では、各階層のクメール人民が国家元首シアヌーク親王の祖国を救う呼びかけに熱烈にこたえて、カンボジア民族統一戦線のまわりに結集し、武装闘争をふくむさまざまな形態をもちいて、売国奴すなわち敵の手先をくつがえすために、立ちあがって猛烈な闘争をすすめています。

真の独立、平和、中立のカンボジアをかちとるために、またクメール人民とベトナム人民のあいだの持久的な団結と友誼を実現するためにすすめているクメール人民の正義の闘争は、かならずや輝かしい勝利をおさめるでしょう。

アメリカ帝国主義者は十五年このかた、ラオス王国にたいしてつづけざまに、また組織的に、

ラオス問題にかんする一九五四年と一九六二年のジュネーブ協定を破壊し、ラオスの民族親睦を破壊するとともに、自己の代理人を利用して、ラオスで「特殊戦争」をおこなってきました。

さいきん、アメリカ帝国主義者とプーマをかしらとするその手先がまたもや新しい戦争エスカレーションをおこない、ラオスできわめて重大な情勢をつくりだしています。かれらはラオス解放区への壊滅的爆撃を強化しています。かれらは恥しらずにも、タイ傭兵軍をラオスにひきいれ、解放区にたいする蚕食をはかり、ラオスをインドシナのその他の国を侵略する跳躍台にしています。

兄弟のラオス人民はスファヌボン殿下をはじめとするラオス愛国戦線党の英明な指導のもとに、ラオス愛国中立勢力と緊密に協力しあって、ひじょうに英雄的な闘争をすすめており、アメリカ帝国主義者とその手先のあらゆる破廉恥な陰謀をたえずうちくदैてきました。

英雄的なラオスの軍隊と人民は、とりわけジャール平原||シエンクワン地区で輝かしい勝利をおさめることによって、ラオス解放区侵入の計画を粉碎し、アメリカの「特殊戦争」をひどくうちくだき、「アジア人をアジア人とたたかわせ」、「ラオス人にラオス人を殺させる」というニクソンの罪悪的な政策を粉碎しました。現在、ラオス愛国戦線党は勝利の波に乗って前進し、外国の干渉をうけない状況のもとで、ラオス人によって平和的にラオス問題を解決する方法をさが

し求めています。ラオス愛国戦線党が五項目の政治的解決方法のなかで示したこのような正しい、誠意にみちあふれた立場は、ラオス社会各階層の熱烈な賛同と、全世界各国人民の断固とした支持をうけています。

殿下各位、閣下各位、親愛な友人のみなさん

ベトナム南部人民、ラオス人民、クメール人民は数えきれない犠牲を払い、数えきれない苦痛をしのいで、はじめてこのような勝利をかちとりました。

インドシナ諸国人民の輝かしい勝利によって、アメリカ国内と世界におけるアメリカ帝国主義の地位は弱められ、また各方面でアメリカ帝国主義にきわめて重大な困難をもたらしました。これらの勝利は、われわれすべての国の人民の断固とした、不とう不屈の闘争の勝利であるばかりでなく、また、われわれインドシナ三国人民のあいだの友誼と戦闘的団結の勝利であるばかりでなく、東南アジアと全世界の民族解放運動、平和、独立、民主、社会進歩をめざす闘争の共同の勝利でもあります。われわれの勝利が示しているように、一国の人民が祖国の独立と自由をかちとるために戦う決意を固めたとき、この国の人民はいかなる侵略者、たとえそれが強大な経済力と軍事力をもつアメリカ帝国主義であろうと、完全にそれにうち勝つことができるものです。

アメリカ帝国主義はすでにみじめな失敗をなめたとはいえ、かれらは依然としてひじょうに頑

固で、きわめて好戦的で、ひじょうに陰険なものです。アメリカ帝国主義は、インドシナを侵略・占領し、インドシナ諸国をかれらの新しい植民地と軍事基地にしようとする野望をまだ放棄していません。

アメリカ帝国主義は、ベトナム南部におけるかれらの避けられない失敗からまぬかれようとして、戦争をインドシナ全域に拡大し、サイゴン、プノンペン、ビエンチャン、バンコクにおけるかれらの手先の反革命同盟を結成しようとしています。この同盟は、アメリカ帝国主義が「インドシナ人をインドシナ人とたたかわせ」、「アジア人をアジア人とたたかわせる」というニクソン政策をおしすすめるために使う道具であり、それによって、この地域できわめて重大な情勢をつくり、アジアと世界の平和に脅威をおよぼしています。

このような情勢をまえにして、インドシナ諸国人民はこれまでのいかなるときよりもいっそう警戒心を高め、団結を強め、相互声援と相互援助を強め、これまでのいかなるときよりもいっそう決意を固めて、誠心誠意、創造精神をあますところなく発揚し、確固不拔の意志をもって、共同の敵——アメリカ帝国主義侵略者とその手先に反対する闘争に身を投じなければなりません。こうしてこそ、はじめてインドシナ諸国人民は、ふたたび真の独立と真の平和をかちとることができ、外国の支配から永遠にぬけだし、自己の運命を掌握し、自己の政治路線にもとづいて自己

の国家を建設する権利をもつことができます。

祖国を解放し、祖国をまもることは各国人民自身の事柄であるという原則にもとづき、インドシナ諸国人民が団結を強化し、いちだんと相互支持を強め、心をひとつにして協力しあって共同の敵とたたかわなければならぬという切実な必要から、ベトナム南部民族解放戦線とベトナム南部共和臨時革命政府は、いかなる犠牲も惜しまず、全力をあげて、南部を解放し、北部を防衛し、さらに祖国を平和的に統一する、という最後の勝利をかちとるまで、ベトナム南部人民を指導して、抗米救国闘争をおしすすめていくでしょう。わたしたちはこれらのことをわが国人民にたいする神聖な義務であると思ひ、わたしたちの北部の同胞の社会主義建設と、兄弟のクメール、ラオス両隣国の人民のすすめている民族解放闘争にたいするもつとも積極的な支持であるとみなし、インドシナの平和とアジアおよび世界の平和をまもることにたいする切実な貢献であるとみなしています。

ベトナム南部人民、ベトナム南部民族解放戦線とベトナム南部共和臨時革命政府はつぎのことをかさねて明らかにします。カンボジアにたいするその終始一貫した基本政策は、友好と善隣関係をたえず強化し、カンボジア王国の独立、主権、中立、統一および現境界内における領土保全を厳格に尊重し、クメール人民の内部問題に干渉せず、国家元首ノロドム・シアヌーク親王の

一九七〇年三月二十三日の五項目のおごそかな声明を完全に支持し、クメール人民の愛国正義の闘争を誠心誠意支持し、共同の敵とのたたかいのなかで兄弟のクメール人民と肩を並べてたたかうことを保証することです。

ベトナム南部民族解放戦線とベトナム南部共和臨時革命政府は、ラオスにたいするゆるぎない声援と友好、善隣政策をかさねて明らかにし、かつ、ラオス人民の抗米救国の正義の抵抗闘争を完全に支持します。この闘争の崇高な目標は、「平和、独立、中立、統一、民主と繁栄」にほかなりません。わたしたちはつぎのことをかさねて明らかにしたいと思います。わたしたちはラオス愛国戦線党が一九七〇年三月六日におこなった、アメリカ人が侵略戦争を終結させ、ラオス領土にたいする爆撃と砲撃を完全に停止し、ラオスから米軍とタイ傭兵軍を撤退させることを要求した五項目の声明を全面的に支持します。これこそラオス問題の平和的解決であり、ラオスに、外国の干渉のない状況のもとで、自己の内部問題をみずから解決させる、ひじょうに正しい基礎にほかなりません。

インドシナ諸国人民の兄弟的な友誼をたえず強化し、戦闘的団結を固めるために、わが代表団は、各方面がつねに話し合いをおこない、情勢と完遂すべき任務について意見を交換し、それによって、アメリカ帝国主義に反対するインドシナ諸国人民の民族解放事業をまえへとおしすすめて、

いっそう偉大な勝利をかちとるよう提案します。

殿下各位、閣下各位、親愛な友人のみなさん

アメリカ帝国主義者とその手先は、ベトナム、カンボジア、ラオスで、みじめな失敗をなめたし、また、ひきつづき、つきからつきへと失敗をなめています。世界戦略とか、「特殊戦争」戦略とか、「局地戦争」戦略とか、または「アジア人をアジア人とたたかわせる」というニクソン・ドクトリンとかは、ことごとく厳しい試練をうけて、過去においてすでに失敗したし、現在も失敗しており、将来もかならず完全に失敗するでしょう。アメリカ帝国主義者とその手先の、いかなる努力も歴史の車輪を逆転させることはできないし、インドシナにおけるかれらの失敗をまぬかれることもできません。

勝利をふまえて勇躍前進しているベトナム南部人民、カンボジア人民、ラオス人民は、歴史的意義をもつすばらしい情勢と自己の光栄にしてひじょうに困難な使命をはっきりと理解しており、独立、平和、中立の大きな旗じるしをいっそう高くかかげて、相互尊重と相互援助の基礎のうえに立って団結を強め、だんことして勇敢にたたかいをすすめる決意を固めています。ベトナム民主共和国と社会主義諸国、民族主義諸国およびアメリカの進歩的人民をふくむ五大大陸の友人たちの共感と支持を得ているベトナム南部人民、カンボジア人民、ラオス人民はかならずアメリカ

カ侵略者とその手先を徹底的にうち負かすでしょう。

悪事を働くものはすべて、自業自得の羽目におちいるほかありません。インドシナ諸国人民にたいして、きわめて野蛮な罪悪行為を数かぎりなく犯してきたアメリカ帝国主義者とその手先は、かならずやわれわれインドシナ諸国人民の怒りの炎によって焼き殺されるでしょう。インドシナの革命のあらしは、かならずやアメリカ帝国主義者とその手先を一扫し、それによってインドシナの空がふたたび晴れわたり、インドシナ諸国人民の大家庭が睦まじく、しあわせに、平和に生活できるようになるでしょう。

わたしたちは、われわれの会議が輝かしい成果をおさめるよう、心から期待しています。

わたしの発言に熱心に耳をかたむけてくださったみなさんに感謝の意を表わします。

インドシナ人民最高級会議における

ファン・バン・ドン首相の演説

(一九七〇年四月二十四日)

カンボジア国家元首、カンボジア民族統一戦線議長ノロドム・シアヌーク親王
ラオス愛国戦線党議長スファヌボン親王殿下
ベトナム南部民族解放戦線中央委員会幹部会議長ゲン・フー・ト先生
親愛な友人のみなさん

ベトナム民主共和国人民代表団は、カンボジア国家元首、カンボジア民族統一戦線議長ノロドム・シアヌーク親王の提案のもとにひらかれたインドシナ人民最高級会議に参加された各兄弟の代表団の団長と団員のみなさんに熱烈なあいさつをおくります。この会議において、わたしたちは兄弟のクメール人民とノロドム・シアヌーク親王に、兄弟のラオス人民とスファヌボン親王殿下に、わが国人民の心からの感謝の意を表わし、かれらがわが国の抗米救国闘争に支持と援助を誠心誠意あたえてくれることに感謝します。わけても、わたしたちの南部および全ベトナム

の同胞たちは、国家元首ノロドム・シアヌーク親王がベトナム南部民族解放戦線とベトナム南部共和臨時革命政府をもつともはや承認するとともに、外交関係をうち立てた兄弟の隣邦の指導者であることをいつまでも忘れません。わたしたちは、わたしたちの抗戦がはじまったときから、親王はわたしたちが勝利することをずっと確信され、そしてまたわたしたちの正義の事業にたえず強力な支持をあたえてくださった方だとみなしています。

当面の情況のもとで、われわれ三国の民族解放闘争が勝利に乗じて前進しており、また、われわれ三国にたいするアメリカ帝国主義の干渉と侵略がもつともゆゆしい情勢をもたらしている情況のもとでひらかれた今回のインドシナ人民最高級会議は、クメール人民、ラオス人民およびベトナム人民の団結を緊密にし強化して、完全な勝利をかちとるために、かれらのねばりづよい、断固とした戦闘をひきつづきおしすすめることをむねとする会議であります。同時に、それはわれわれ三国人民のまごころからの友誼と今後における持久的な協力の新たな発展をしめしています。

インドシナから完全に追い出される脅威にさらされ、その苦しい境地からのがれることを望むアメリカ帝国主義はいま、ニクソンの「インドシナ人をインドシナ人とたたかわせる」という時代おくれの理論にもとづいて、卑劣な陰謀をはりめぐらしています。

カンボジアでは、ロン・ノルⅡシリク・マタク売国奴がクーデターをおこしたのち、アメリカ帝国主義者とその手先は、クメール人民が国家元首ノロドム・シアヌーク親王の一九七〇年三月二十三日の同胞に告げる書にこたえてくりひろげる日ましに幅広く強大なる闘争に直面しています。かれらはおそれおののき、白日のもとに、極端に反動的なファシストとしてのその正体をむきだしにし、クメール人民に野蛮な弾圧をくわえ、カンボジア在任ベトナム人にたいして野蛮な、許すことのできない罪を犯しました。かれらは全人類の非難を浴びており、また、かならずクメール人民の懲罰をうけるでしょう。ベトナム民主共和国人民と政府側は、ロン・ノルⅡシリク・マタク集団がカンボジア在任ベトナム人にたいするテロ行為、虐殺および差別扱いをただちに停止することを強く要求するとともに、同集団がかならずかれらが犯しているすべての犯罪行為に責任を負わなければならないことを声明します。カンボジア在任ベトナム人虐殺の手下人どもは、かならず自業自得の懲罰をうけるでしょう。

ラオスでは、アメリカ帝国主義者は大勢のアメリカ軍を送りこみ、大量の兵器を運びこんでいます。かれらはラオス右派の軍隊とタイ武装部隊をつうじて、「特殊戦争」に拍車をかけています。かれらは野蛮な空襲をおこない、解放区にたいしてますますはげしい蚕食攻撃をかけています。しかし、ラオス愛国武装勢力と英雄的なラオス人民はジャール平原と各戦場で、敵に力づよ

い打撃をあたえ、各方面にわたって重大な勝利をおさめ、それによってアメリカ帝国主義者を受身と失敗の立場に追いこんでいます。

ベトナムでは、わたしたちは長期にわたる、困難にみちた、英雄的な抗米救国闘争をおしすすめ、各方面にわたって重大な勝利をおさめました。ベトナム南部人民はアメリカの「特殊戦争」を失敗させ、アメリカが「局地戦争」のなかで実施しているすべての戦略計画をつぎからつぎへと粉砕しています。かれらは、努力に努力をかさね、百余万のアメリカ軍、いろいろな軍、従属国軍にうち勝つ確固不動の意志を胸に、みずからの進攻陣地を拡大しています。社会主義の北部の人民は、ひきつづき社会主義をひじょうに効果的に建設すると同時に、アメリカのおしすすめている、残虐きわまりない壊滅的戦争を失敗させ、それによって南部の「大後方」と全国の強固な基地——ベトナム北部——の経済的実力と国防力を強化しました。アメリカ帝国主義者は、必然的に失敗する運命に直面してはいるが、かれらは戦争の「ベトナム化」計画を実施して、侵略戦争を続行することをずっとたくらんでいます。

アメリカ大統領ニクソンは侵略戦争を引きのばし、拡大しようとしているのであって、真に交渉をしようとしているわけではありません。パリ会談がゆきづまってきているのはそのためです。アメリカの戦争「ベトナム化」計画自体が失敗を意味しており、それは失敗のなから生まれたもので、ひきつづきねばりづよく闘争をおしすすめ、それを強化するであろうことを証明しています。数日まえ、アメリカ大統領ニクソンは、その一九七〇年四月二十日の演説で、いまいどころかの頑迷な主張をくりかえし、ひきつづき、つぎの一部米軍の撤退問題で陰險な手口をもてあそんでいます。実のところ、かれのねらいは米軍の撤退を引きのばし、アメリカ侵略軍のベトナム南部にたいする占領を無期限に延期し、そのうえアメリカ政府にアメリカ軍をいちはやく、ひとりのこらずベトナム南部から撤退させることをさし迫って要求しているアメリカと世界の世論をあざむいているのです。

一年まえ、わたしたちの偉大なホー・チ・ミン主席はつぎのようにはっきりとのべました。「ベトナム人民は、すべての米軍とアメリカの従属国軍の全面的引揚げを断固として要求する。たんに、二万五千名、二十五万名、または五十万名を引き揚げるのではなく、きれいに、のこらず、無条件で引き揚げることを、断固として要求する。」「わが国土に侵略者がひとりでもいるかぎり、われわれはたたかいつづけ、侵略者をのこらず追い出さなければならぬ。」「

周知のように、ベトナム南部民族解放戦線とベトナム南部共和臨時革命政府の十項目の解決方法は、ベトナム問題の正しい政治的解決方法をはっきりと確定しています。この解決方法の二つのカギは、つぎのとおりです。

——第一、すべての米軍と従属国軍は、すみやかに、ひとりのこらず、無条件にベトナムから引き揚げる事。

——第二、ベトナム南部に自由で民主的な選挙を実施し、連合政府を樹立するため、ベトナム南部に臨時連合政府をつくる事。

ひとことではいえず、クメール人民、ラオス人民とベトナム人民の愛国闘争はいま順調に発展しています。こうした発展は、民族解放運動と世界人民の革命事業の順調な発展と緊密に結びついているのです。アメリカ帝国主義者が狂気のように戦争を必死にならざるを得ないばし、拡大し、われわれ三国人民にたいして多くの罪を犯せば犯すほど、かれらはインドシナ、アメリカと全世界で、ますます大きな困難とみじめな敗北をなめることでしょう。

こうした情況のもとで、準備活動をはじめたときから、完全な見解の一致をしめした今回のインドシナ人民最高級会議は、われわれ三国人民のあいだの戦闘的団結の偉大な勝利であります。これは肩をならべてたたかうわれわれの意志のあらわれであり、また、アメリカ帝国主義——イ

ンドシナ人民と全人類のもっとも凶悪な、もっとも危険な敵をうち負かすうえで、これまでよりもいっそうかたい決意に燃えていることのあらわれです。

ベトナム民主共和国人民と政府は、カンボジア国家元首ノロドム・シアヌーク親王が一九七〇年三月二十三日に発表した五項目の声明と、一九七〇年四月四日と四月二十日の同胞に告げる書を全面的に支持するものです。わたしたちはカンボジア民族統一戦線のまわりに結集しているクメール人民の英雄的な愛国闘争をだんこ支持します。クメール人民は、ロン・ノル||シリック・マタク・クーデター集団をくつがえし、アメリカ帝国主義者の干渉と侵略の陰謀活動を失敗に終わらせ、独立、自由、平和、中立と繁栄のカンボジアを建設する確固とした決意に燃えています。クメール人民は強烈な愛国心を持ち、外国からの侵略にたいして不とう不屈の闘争をおこなってきた歴史をもっており、悠久な、輝かしい文明をもっています。わたしたちは、国家元首ノロドム・シアヌーク親王の旗じるしのもとにあるカンボジア民族統一戦線のまわりに結集し、ラオス人民、ベトナム人民と団結してたたかい、世界の平和と進歩的勢力の支持をえているクメール人民は、かならず完全な勝利をかちとるものと確信しています。

ベトナム民主共和国人民と政府は、ラオス人民がつづけざまに輝かしい勝利をかちとっていることを熱烈に祝います。ラオス人民はスファヌボン親王殿下の指導のもとに、アメリカ帝国主義

とその手先の蚕食攻撃を失敗させ、解放区をまもりぬき、うち固めています。わたしたちは、ラオス愛国戦線党の提起した、ラオス問題にかんする一九六二年のジュネーブ協定を基礎とし、また、ラオスの実情をふまえたうえでラオス問題を平和的に解決する五項目の主張を全面的に支持します。わたしたちは、英雄的なラオス人民の愛国闘争がかならず完全な勝利をかちとるものと確信しています。

ベトナム民主共和国人民と政府は、自分たちの南部の親愛な戦士と同胞がさいきんかちとった偉大な勝利にひじょうな喜びを覚えており、また、それによって「大後方」が「大前線」につきすべきさまざまな義務に全力をかたむける決意をいっそう強めました。ここ四十年らい、わが国人民は民族民主人民革命と社会主義革命をおこない、数知れぬ艱難困苦と犠牲に耐えぬいて、ねばりづよく持久的な戦争をおこない、それによって勝利から勝利へと前進してきました。わたしたちの全国同胞が緊密に団結し、高度の革命的英雄主義をもち、人民戦争をおしすすめているため、わたしたちが完全な勝利をおさめることを確言してもよいと思います。かれらは各方面から敵にたいして、たてつづけに攻撃をかけており、同時に長期にわたるねばりづよい闘争をおしすすめています。わたしたちの戦闘は全世界人民の革命闘争と緊密に結びついており、全世界人民はわたしたちに大きな、貴い国際的支持をあたえており、それによってベトナムがアメリカ侵略

者に反撃するのを支持する、ひじょうに広範な世界人民戦線が形成されました。しかも、アメリカの経済力と防御力がどんなに強大であっても、こうした力は、けっして無限のものではありません。アメリカ帝国主義者は、道理にかけ、内心びくびくしており、ベトナム、カンボジアおよびラオスで、アメリカと全世界で数かずの矛盾と困難に直面しています。アメリカ帝国主義者は、すでに失敗をなめ、いままも失敗をなめつつけており、またかならず完全な失敗をなめるでしょう。わが国の全人民は、わたしたちの偉大なホー・チ・ミン主席の神聖な遺言をしっかりと心に刻み、つぎの遺言を断固まもりとおしています。

「抗米のたたかいは長びくかも知れない。わが国人民は人命、財産の面でさらに大きな犠牲をばらわなければならぬかも知れない。われわれはどんなことがあるうとも完全な勝利をかちとるまで、アメリカの強盗どもとたたかいぬく決意をかためなければならぬ。」

ベトナム人民の勝利が証明しているように、今日の世界では、真の独立と自由をめざすアジア、アフリカ、ラテンアメリカ人民は、かならずアメリカ帝国主義の干渉と侵略とたたかわなければならぬのです。かならず、ねばりづよい闘争をおしすすめるかたい意志と断固たる決意がなければならぬのです。そうすれば、アメリカ帝国主義者に打撃をあたえ、それにうち勝つことができるのです。面積が小さく、人口の少ない国にとってもそのようなのです。ベトナム人民はア

メロカ帝国主義にうち勝つてしようし、クメール人民とラオス人民はアメリカ帝国主義にうち勝つてしようし、米帝の干渉と侵略の害をこうむっている世界のその他の国の人民も、われわれとともにアメリカ帝国主義にうち勝つてしよう!

ベトナム民主共和国人民と政府は、これまで一貫して、主権と領土保全の相互尊重、相互不可侵、それぞれの政治制度の相互尊重と相互内政不干涉、平等互惠、平和共存という平和共存五原則にもとづいて、ベトナムとカンボジア、ラオスとの兄弟的友誼と善隣関係を発展させるため全力をあげてきたし、これからもひきつづきそうするでしょう。ベトナム民主共和国人民と政府は、カンボジアの現在の境界内の領土保全を認めるとともに、それを保障することを、あらためて声明します。ベトナム人民は、永遠にカンボジアとラオスの兄弟的人民の側に立ち、互いに尊敬、尊重しあい、心から団結し、共同の敵に反対する闘争のなかで心をひとつにして支持しあい、自国人民に適した道と能力で各自の国家を建設するため長期にわたって協力しあうことを保証します。

ベトナム民主共和国人民と政府は、社会主義諸国人民に、アジア、アフリカ、ラテンアメリカ諸国人民に、アメリカの進歩的人民をふくめた世界じゅうの平和と正義を愛する各国人民に、まごころをこめて深い謝意を表わし、かれらがわたしたちの抗米救国闘争に共感を示し、支持と力づよい援助をあたえてくれることに感謝します。

ベトナム人民はカンボジア人民およびラオス人民とともに、世界各国人民がわれわれの時代の崇高な目標のため、侵略的な、好戦的なアメリカ帝国主義に反対するためにおこなっている闘争を全面的に支持すること、アジア、アフリカ、ラテンアメリカ諸国人民が独立と自由をめざしてすすめている闘争を全面的に支持すること、中国人民が中華人民共和国の切りはなすことのできない領土台湾をとりもどすためにおこなっている闘争を全面的に支持すること、朝鮮人民がアメリカ帝国主義侵略者に反対するため、国家の南部の解放と朝鮮の統一のためにおこなっている闘争を全面的に支持すること、基本的な民族的権利をかちとり、アメリカ帝国主義にやしなわれているイスラエル侵略者に反対するアラブ人民の闘争を全面的に支持すること、侵略戦争に反対し、人種差別に反対し、平和とアメリカの真の利益をかちとるためのアメリカ人民の闘争を全面的に支持することを表明します。

カンボジア国家元首、カンボジア民族統一戦線議長ノロドム・シアヌーク親王
代表団団長の各位、親愛な友人のみなさん

われわれの今回のインドシナ人民最高級会議は、団結を強め、われわれの必勝のたたかいを強化する会議であります。社会主義陣営、世界各国政府および人民の深い共感と力づよい支持をえ

ているため、われわれの正義の事業は、かならず輝かしい勝利をかちとるでしょう。クメール人民、ラオス人民およびベトナム人民の民族的権利は、かならず一九五四年のジュネーブ協定と一九六二年のジュネーブ協定の精神にもとづいて実現されるでしょうし、インドシナは真に、三国人民の願いになつた独立と平和の地域になるでしょう。このことは全世界の平和、民族独立、民主と社会進歩の事業に積極的な貢献をすることでしょう。

インドシナ人民最高級会議の閉幕会議における

スファヌボン親王のあいさつ

(一九七〇年四月二十五日)

議長先生

代表のみなさん

ラオス人民代表団は、われわれのインドシナ人民最高級会議が、われわれ三国人民の完全な成功であり、偉大な勝利であることをみて心から喜んでいきます。

五年前にひらかれた前回のインドシナ人民会議は、一つの勝利でありました。わたしたちは、プノンペンでひらかれた盛大な集会の席上、大会の決議が読みあげられると、全参会者の歓声と拍手がわきおこり、クメール青年がつぎのような歌を高らかにうたったことを、いまだに記憶しています。

「世界のどんな力も、連合と団結には抵抗できない。われわれ各国から帝国主義を追いだすために連合しよう！」

会議の決議はわれわれインドシナ三国人民を力づよく動員し、また、全世界にきわめて大きな反響をよび起こしました。

そのときいろいろ、われわれ三国人民は抗米救国闘争の事業のなかで、きわめて大きな勝利をたえずかちとってきました。アメリカ人は、ベトナム、ラオス、カンボジアのいずれにおいても敗北しました。かれらはロン・ノルⅡシリク・マタク集団を利用して、カンボジア国家元首ノロドム・シアヌーク親王に反対し、クメール人民に反対するクーデターを画策させ、民衆にたいして野蛮きわまる虐殺をおこなわせました。このことはかれらがまったくゆきづまり、絶体絶命の境地におちいったことをいっそうはっきり示しています。今回のインドシナ人民最高級会議の共同声明が正しく指摘しているように、われわれが勝ちとった勝利は、「アメリカ帝国主義がある国の人民の神聖な生存権を侵犯した場合、その国の人民が一致団結し、祖国の独立と自由のためにあくまでたたかいぬく決意を固めさえすれば、米帝がどんなに凶暴をきわめてもかならずうち負かされる」ということを示しています。

一九六五年のインドシナ人民会議は大きな歴史的意義をもっています。カンボジア国家元首、カンボジア民族統一戦線議長ノロドム・シアヌーク親王の提案のもとにひらかれた、われわれの今回のインドシナ人民最高級会議は、われわれ三国人民の戦闘的団結の歴史における偉大な里程

標であります。

アメリカ帝国主義者とその手先がカンボジア、ラオス、ベトナム南部で失敗のうき目にあい、混乱におちいり、受身の立場にたたさされているいま、今回の会議の成果、とりわけ共同声明は、かならずわれわれ三国人民が相互の支持を強め、いっそう積極的に武装闘争およびその他適当なあらゆる形態の闘争をくりひろげることを力づよく促進するでしょう。世界人民はこれまで以上にわれわれを信頼し、われわれに積極的な支持をあたえるでしょう。なぜなら、世界人民は、われわれ三国人民がいま軍事と政治の面でますます多くの勝利をかちとっており、団結を強め、互いに声援しあい、さらにすべての困難を共同で克服して共同の敵——アメリカ帝国主義者とその手先である売国奴に打ち勝つ決意を固めているのを見てとっているからです。

ここ数日、アメリカ陣営の世論は、インドシナ半島の三国人民の、反米闘争における団結についてさかんにわめきたてています。このことは、アメリカ人がわれわれの団結の威力を恐れていることをこのうえなく立証しています。米軍撤退問題でもあそんだ陰謀術策、それにアメリカ大統領ニクソンがことし四月二十日の演説で再度くりかえした、インドシナ三国人民の愛国闘争についての下心をもったデタラメなたわごとは、最短期間に、無条件にインドシナから全米軍と全従属国軍を撤退させることをつよく要求するアメリカの世論と世界の世論をだますことは

絶対にできません。それとは反対に、インドシナ三国人民の戦闘的団結を強め、干渉者であり、侵略者であるアメリカに反対するわれわれの共同の闘争を強めるだけであります。われわれの会議の完全な成功と共同声明は、かれらの頭にくわえた一撃にはかなりません。

ラオス愛国武装勢力のすべての戦士が、わたしたちラオス人民の一人ひとりと同じように、会議成功の消息を聞いたとき、われわれがきょう、ひじょうな喜びを感じたのと同じように喜びをあらわし、各方面にわたって会議の成果をおしひろめるものとわたしたちは信じています。ラオスの軍民は、アメリカ帝国主義者のすべての略奪の陰謀およびアメリカ帝国主義の手先どもすべての裏切りの陰謀を挫折させるとともに、いかなる代価も惜しまず、ラオス愛国戦線党の十二項目の政治綱領を実現し、勇躍前進し、会議の共同声明をつらぬくためにしかるべき貢献をすることを決意しています。

わたしたちラオス人民は、アメリカ侵略者を追い出す事業のなかで、また、祖国を建設する方面で、兄弟のクメール人民、兄弟のベトナム人民と肩をならべて前進する決意を固めています。全代表のみなさんご健康を祈ります。

インドシナ人民最高級会議の閉幕会議における

グエン・フー・ト議長のあいさつ

(一九七〇年四月二十五日)

国家元首ノロドム・シアヌーク親王

ラオス愛国戦線党議長スファヌボン親王殿下

親愛な兄弟のファン・バン・ドン首相

殿下各位、閣下各位、親愛な友人のみなさん

われわれのインドシナ人民最高級会議は、二日間わたるはりつめた活動をつうじて、すでに輝かしい成果をかちとりました。この歴史的意義をもつ会議は、いま全力をあげてインドシナ戦争を引きのばし、拡大しようとしているアメリカ帝国主義者とその手先になりたいする力づよい打撃であり、今回の会議は「アジア人をアジア人とたたかわせる」という「ニクソン・ドクトリン」にたいする力づよい打撃でもあります。われわれの会議はわれわれ三国人民のあいだのうち破ることのできない団結の精神を反映しているばかりでなく、インドシナ諸国人民の、アメリカ帝国

主義者とその手先に反対するゆるぎない決意をも反映しています。われわれ四つの代表団が一致採択した共同声明は、アメリカ帝国主義侵略者にたいする厳正な判決であり、ベトナム南部における残酷な侵略戦争を引きのばし、ベトナム民主共和国の領土を侵犯し、その安全をおびやかす、ラオスでの「特殊戦争」を拡大し、カンボジア王国の独立と中立を破壊するなどアメリカ帝国主義の一連の犯罪行為にたいする厳正な判決であります。

共同声明は、各国の解放と防衛は各国人民自身の事からであるという原則にもとづいて、われわれ三国人民の当面のさし迫った任務は「団結を強化し、共同の敵——アメリカ帝国主義および三国におけるその手先に反対する闘争を、完全な勝利をかちとるまで強化していくことである」と指摘しています。

共同声明はわれわれ三国人民の反米闘争の綱領であり、それはまた、闘争をおしすすめ、アメリカ侵略者にうち勝つことを決意したインドシナ諸国人民が勇躍前進するよう力づくよく鼓舞しています。

ベトナム南部人民、ベトナム南部民族解放戦線およびベトナム南部共和臨時革命政府は、偉大なホー・チ・ミン主席の遺言を実行し、これまでのいかなるときよりもいっそう断固として、独立と自由の大旗を高らかにかかげており、アメリカ侵略者に反対し、ベトナム南部の解放をか

ちとり、ベトナム北部をまもり、さらにわれわれの祖国を平和的に統一するための愛国闘争を前進させるとともに、兄弟のカンボジア人民、ラオス人民と心を合わせて協力し、アメリカ帝国主義とその手先のすべての險悪な陰謀をうちくたくことに全力をあげてたちむかうものであります。

ベトナム南部人民は、国家元首ノロドム・シアヌーク親王に指導されるクメール人民と、スファヌボン親王殿下をはじめとするラオス愛国戦線党に指導されるラオス人民にこのうえなく感謝しています。なぜなら、クメール人民とラオス人民はわが国の抗米救国闘争に共感、支持、援助をあたえてくれたからです。ベトナム南部人民は、われわれに絶大な、効果的な支持をあたえてくれた社会主義国家、世界の進歩的人民、世界の進歩的諸国の政府にたいし、このうえなく感謝しています。

わたしたちはつぎのことを確信するものです。それは、兄弟のカンボジア人民、ラオス人民およびアメリカ人民をふくむ世界各国人民の賛同、支持、援助のもとに、ベトナム南部人民とベトナム北部人民の実の兄弟が緊密に団結し、肩をならべてたたかえば、かならず最終的な勝利をかちとり、みずからの神聖な目標——独立、民主、平和、中立、繁栄を実現して平和的にわたしたちの国家を統一できるということです。またわたしたちはつぎのことを確信しています。それは、インドシナ人民最高級会議の共同声明にみちびかれて、ベトナム南部人民、クメール人民、

ラオス人民の独立、平和、中立をめざす闘争は、かならず最終的な勝利をかちとって、アメリカ帝国主義をインドシナ半島から追い出すことができ、われわれ三国人民は互いに尊重しあって協力し、援助しあうことによって、りっぱな国家を再建するとともに、インドシナ半島で善隣関係と平和共存を永遠に保持していくことができる、ということだ。

ベトナム、クメール、ラオス三国人民のうち破ることのできない団結万歳！

インドシナ人民はかならず勝利する！

アメリカ帝国主義とその手先はかならず敗北する！

インドシナ人民最高級会議の閉幕会議における

ファン・バン・ドン首相のあいさつ

(一九七〇年四月二十五日)

カンボジア国家元首、カンボジア民族統一戦線議長ノロドム・シアヌーク親王

ラオス愛国戦線議長スファヌボン親王殿下

ベトナム南部民族解放戦線中央委員会幹部会議長グエン・フー・ト議長先生

親愛な友人のみなさん

われわれのインドシナ人民最高級会議は完全な成功をおさめました。われわれが一致して採択した共同声明は、われわれ三国人民が愛国闘争のなかで、重要な意義ある新しい一步を踏みだしたことを示す歴史的な文献であります。この共同声明は団結を強める意志と闘争を前進させるかたい決意を表わしており、それはまた、クメール人民、ラオス人民、ベトナム人民が立ちあがって祖国の運命をにぎる主人になるための意志と決意であります。

今回のインドシナ人民最高級会議の開催によって、われわれ三国人民は勝利をかちとる決定的

要因をしつかりと手中におさめました。われわれのたたかいがどれだけ長びき、どれだけ苦難にみちたものであろうとも、また、アメリカ帝国主義とその手先の陰謀術策がどれほど狡猾で悪らつなものであろうとも、それぞれの民族統一戦線の周囲に結集するクメール人民、ラオス人民、ベトナム人民の戦闘的団結の力は、かならず完全な勝利をかちとるにちがいありません。われわれ三国人民はかならずアメリカ侵略者とその手先に打ち勝って、一九五四年と一九六二年のジュネーブ協定の基本的原則をまもり、各国の人民が自己の神聖な民族的権利を行使できるようにすることを確保するにちがいありません。われわれ三国人民は高い警戒心をつねにたもっており、アメリカ帝国主義侵略者のおしすすめるいわゆる「ニクソン・ドクトリン」のすべての陰謀を粉碎するかたい決意をもっています。われわれはまた、その他の帝国主義国家およびアジアと世界におけるその他の反動的組織と反動的勢力の陰謀、たとえばインドネシア反動派がいまでっちあげようとしている「カンボジア問題にかんするアジア会議」なるものの粉砕を決意しています。このような陰謀のねらいは、われわれの団結とわれわれの必勝の正義の闘争を破壊することにあるのです。

ベトナム人民はこれまでのいかなるときよりも、いっそう断固として、抗米救国の戦争をひきつづき強力におしすすめていき、それを前進させようとしています。かれらは自己の力を強化

し、戦闘のなかでより大きな勝利をかちとる決意を固めています。そしてまた、軍事、政治、外交の三つの戦線で闘争を展開し、祖国の南部を解放し、北部を防衛し、さらに平和的に祖国を統一し、同時に、全力をあげて、兄弟のカンボジア人民、ラオス人民の愛国闘争を支持する決意に燃えています。

わたしたちの民族は友人にたいし忠誠をつくし、道徳的原則を尊重する伝統をもっています。こんにち、ベトナム民主共和国は終始変わることなく、プロレタリア国際主義に忠実な社会主義国家であります。ベトナム人民とベトナム民主共和国は、われわれの会議の共同声明が明らかにした各項の神聖な義務を永遠に履行します。ベトナム人民は独立と自由のために、惜しみなく巨大な流血の犠牲をはらっており、帝国主義のいかなる干渉も侵略もけっして許しません。ベトナム人民とベトナム民主共和国は終始変わることなく、二つのインドシナの隣国およびその他諸国の独立、主権、すべての民族的権利および政治制度を尊重します。

わたしたちベトナム人は、カンボジア、ラオス両国の指導者と兄弟の人民が、わが国の抗米救国闘争にあたえてくれた惜しめない支持と援助にたいし、いつまでも深く感謝するものです。ベトナム人民とベトナム民主共和国は、われわれ三国間の偉大な戦闘的団結を強化するためになっている義務を断固として履行します。わたしたちはあなたがたの、わたしたちにたいする崇高

な感情にそむくようなことはけっしていたしません。われわれ三国人民の関係は、子孫代々互いになかよくし、相互に尊重し、共同の敵に反対する闘争のなかで戦闘的団結をうち立て、また、自国人民の進路と能力にもとづいて、自分の国家を建設するうえで、持久的に協力し、互いに援助しあう関係であります。

われわれ三国の関係のさまざまな問題については、互いに尊重しあい、互いに諒解しあい、互いに援助しあう精神にもとづき、話し合いをつうじて解決することができます。

われわれは敵の輕率妄動を許しません！ インドシナ人民最高級会議は新たな発展を示しており、われわれ三国人民の独立と自由をめざす正義の闘争のために、いっそううるわしい未来を切りひらきました。偉大な勝利がわれわれを待っています。われわれの戦闘的団結の力によって、社会主義諸国人民、アジア、アフリカ、ラテンアメリカ諸国人民およびアメリカの進歩的人民をふくむ世界の平和と正義を愛する各国人民の共感、支持と力づよい援助によって、クメール人民、ラオス人民、ベトナム人民の独立と自由をめざす愛国闘争は、かならず完全な勝利をかちとるにちがひありません。

インドシナ人民最高級会議の閉幕会議における

カンボジア国家元首シアヌーク親王のあいさつ

(一九七〇年四月二十五日)

代表団団長殿下ならびに代表団団長閣下各位

親愛な兄弟姉妹のみなさん

インドシナ人民最高級会議の主旨は、インドシナ人民の現在の命運とその前途にかかわるいくつかのきわめて重要な目標を実現することにあります。それにもかかわらず、この会議は、他の多くの国際会議とは反対に、会期のひきのばしはおこなわれませんでした。

われわれの会議は、簡潔にして、しかも完全な成功をおさめました。このことによって、全世界に、われわれ三国人民のあいだの、また、その指導者のあいだのこのうえない親密な団結、全面的な相互支援を立証するとともに、指導者たちの観点、願望、決意の完全な一致をも立証しました。

以前、フランス植民地主義は（その本意ではなかったのですが）われわれのあいだをいっそう

接近させ、また、われわれの相互支援の気持ちをいちじるしく強めました。

しかし、「論功行賞」をおこなうとすれば、われわれのあいだの、現在のまた永遠の団結を促した「功績」は、アメリカ帝国主義の侵略、およびアメリカ帝国主義に奉仕する反人民的政権に帰すべきです。われわれのあいだの団結は、「インドシナの覚醒」にかかわり、われわれ相互間の戦闘的支援にかかわり、われわれの進歩的協力にかかわっています。ところが、この団結は同時に、われわれ三国それぞれの民族的独立、主権、境界、制度あるいはイデオロギーの厳格な尊重を排斥しないのです。

「災いを転じて福となす」という諺があります。ベトナム、ラオス、カンボジアにたいするアメリカの侵略、およびわれわれの一部の首都においてアメリカ帝国主義者の「特務機関」のもりたてた反人民的政権は、われわれ三国人民の思想と精神の統一過程を大いにはやめ、したがってまた、われわれ三国が今後はばむことのできない平和連合を結成する過程をもちやめました。

この団結と協力の過程は、第三世界の被抑圧人民の非植民地化過程、または解放過程と同じように、歴史の潮流にまったく合致しています。

昨日、これらの国々にの人民を分割して「統治し」ていた植民地主義列強は、武力でうち負かされたときのみ、これらの国々にの人民を「非植民地化」することに同意したのです。

今日、帝国主義者と新植民地主義者が旧植民地主義者にとって代わっています。

外交、交渉、会議によって、または友好的中立によってさえ、このような致命的危険の解消を期待することは、絶対にできません。

このような危険があらわれたところでは、今後武装闘争によってのみ、はじめてそれをなくしてしまふことができるのです。

一九五四年のジュネーブ協定は、カンボジア、ラオス、ベトナムには平和、国家の統一、完全な独立を享有する権利があると認めています。

国際的秩序をまもる責任のあるすべての大国のうち、アメリカだけがジュネーブ協定に調印することを拒否しました。

それからまもなく、アメリカはジュネーブ協定をふみにじって、ベトナムを侵略し、つづいてラオスを侵略し、そのうえ明文によって一九五六年に実現されるべきと規定されていたベトナムの統一を武力で阻止しました。

アメリカはまた、インドシナにファッショ的テロ支配をうち立てた張本人です。ファッショ支配はとりわけ、ゴ・シン・ジエム、ゴ・シン・ヌーが権力をにぎっていた時期にベトナム南部で一時猛威をふるいました。いま、それはロン・ノルとシリク・マタクが政権の座についている状

況のもとで、カンボジアにおいて狂暴のかぎりをつくしています。

すでに滅亡したヒトラー政権の集団殺りくとジェノサイドの再演——これこそアメリカ帝国主義者の「特殊」部隊が働いている悪事です。ペンスク、ソシミ、バラナン、カンラムなどにおける虐殺事件の犠牲者がこのことを実証しています。プラサウト、タケオ、コンポンチャム、アングタツソム、いくつかの「カトリック」村の虐殺事件の犠牲者を出したロン・ノル「印」の集団殺りくとジェノサイドも、その手口は同じで、拡大されているだけの話です。

わたしの国カンボジアは、ひじょうに長いあいだ、アメリカ帝国主義と平和的に共存できると考えていました。そのため、こんにち、カンボジアはその二千年に近い歴史でもっとも暗黒な、もっとも不名誉な時期をおくる羽目になりました。ところが、一九七〇年三月までは、カンボジアの歴史は汚点のないものだったのです。

たしかに、クメール人民は、いまでは失ってしまった「平和」と「生活の喜び」を深くおしんでいるのです。しかし、かれらは、ふたたび安全、社会正義、民主、進歩の基礎のうえに尊厳をうち立てるためには、あらゆる犠牲を払い、さまざまの困難をへなければならぬということ、をよく知っています。

こうした信念にもとづいて、クメール人民は熱情にあふれて戦闘的な革命的人民の陣営に加入

したのであり、兄弟のベトナム人民、ラオス人民と統一戦線を結成し、肩をならべてたたかおうとしています。三国人民はみな、もっとも傑出した偉大な指導者毛沢東主席の指導する、光榮ある、必勝不敗の中国人民から全面的な、一貫した、ひじょうに力づよい支持をえているのです。

こうした信念にもとづいて、クメール人民はエセ平和主義のベールのもとで画策されている外交とその他の面でのいろいろな陰謀を断固として糾弾しています。これらの陰謀は、インドシナにおけるアメリカ帝国主義の不可避的な失敗を救い、アメリカ帝国主義とsoのいいなりになる例のかいらい政府の、ベトナム南部、ラオス、カンボジアにおける没落寸前の立場を安定させようとするものなのです。

実際には、一九五四年のわれわれ三国にかんする根本的協定の唯一の破壊者——アメリカを一致して糾弾することができなければ、新しい「ジュネーブ会議」をひらいたところでなんの意義があるでしょうか。

ある一部の大国は、新しい国際会議をつうじて、われわれのインドシナ、なによりもまずカンボジアを再分割し、その「勢力圏」にくみいれ、アメリカおよびそのかいらいにインドシナの一部の国ぐにの首都で非合法的にひきつづき権力をにぎらせるようにし、それによってわれわれ三国民の正当な願いを無視しようとしています。

インドシナ問題は明々白々たるものだといい、全世界は知らなければなりません。一九五四年のジュネーブ協定は、われわれに平和、統一、独立を保証しているのです。

ただアメリカだけが、過去においてジュネーブ協定をふみにじり、現在においてもなおジュネーブ協定をふみにじているのです。ですから、アメリカに迫って米軍とその「同盟国」のすべての軍隊をひきのばすことなく、無条件に撤退させさえすれば、問題はそれともなつて解決されるでしょう。

ベトナムの、ラオスの統一問題、ベトナム人、ラオス人、カンボジア人がそれぞれどのような政体の樹立を望んでいるかという問題についていえば、これらの問題はその他の国と関係はなく、ベトナム、ラオス、カンボジア自身の問題にすぎません。

わたしは人民カンボジアの名において、あらかじめつぎのことを声明しておきます。国連機構と外国にはわが国の問題に干渉する権利はなく、どのような方途をつうじようと、アメリカ帝国主義と米帝の駆使に甘んじるかいらい政権がわが国に居すわりつづけるのを援助する権利はない、というのがそれです。

このため、クメール人民は、アメリカ帝国主義の悪名高い手先であり、アジア人のカスとなつたアジア人どもの悪どい陰謀、つまり、カンボジアと平和を救うなどいうために、いわゆる

「アジア」会議をひらこうとする陰謀を暴露するものです。

それでは、かれらはこの会議に参加させようとして、どのような国にアプローチするのでしょうか。

それは、つぎのような国々にでしかありえないでしょう。一方では、明らかにアメリカの側に立っている、反人民的な、反社会主義的な例の「非同盟諸国」であり、他方では、東南アジア条約機構の加盟国とアメリカの公式の同盟国であり、そのほかに二つの国があります。この二つの国は、任人と政治——イデオロギーの傾向からいえば、アジア国家というよりは西欧国家というべきであり、この二つの国もアメリカに従属しており、しかもアメリカとともにベトナム南部を侵略していることはあらためていうまでもありません。

このような参加国によって構成される会議がアジア会議とはぜんぜんいえないし、まして和平会議とはなおさらいけません。

このような会議は、その背後に不名誉なアンクルサムを苦心さんたんしてかくしている、下劣で、こっけいな、人だましの茶番劇にすぎません。

この「アンクルサム」がニクソン大統領としてあらわれていらい、潔白をよそおうベール、エセ平和主義のベール、われわれ三国の主権の尊重をよそおうベールをかぶって、神通力を「大い

にあらわし」、アメリカ帝国主義と新植民地主義の、インドシナ人民の内部問題と国家問題にたいする許すことのできない干渉、これらの国々にの人民にたいする罪惡的な侵略をおおいかくしてきました。

この点についていえば、アメリカ政府首脳がことしの四月二十日に発表したテレビ演説こそ、このような「神通力」のもっともよい典型です。

他国のことはさておきわたしの国カンボジアだけをとりあげても、われわれは露骨な、我慢のできぬ、黒白を転倒した事例をいくつかあげることができます。

このようにして、CIAにやしなわれたファッシュの反動分子のわが国人民にたいする攻撃が、ニクソンの口にかかる、カンボジアと其中立にたいする共産党の攻撃ということになるのです。

このようにして、カンボジアにたいする、またラオスにたいする戦争エスカレーションが、ニクソンの口にかかる、ベトナム北部の指導者のやったこととなるのであり、また「ハノイ——ただハノイだけが、東南アジア諸国人民の公正な平和にむかう道をふさいでいるのだ」などということになるのです。

ニクソンはなんとベトナム民主共和国に、「(われわれ)諸国人民は外国の干渉のない状況の

もとで自己の前途を決定するようにしようではないか」と警告し、アメリカ人は(この戦争を終わらせ、公正な平和を実現しようとしている)、インドシナ人民解放武装勢力にインドシナから撤退するよう要求するといひ、そのうえ、もしもわれわれ諸国人民がひきつづきアメリカ新植民地主義とかいらい政権に反対する闘争をおしすすめるなら、米軍の撤退をひきおこすことになるなどと高言しています。まったく恥しらすまいところです。

クメール人民は、過去も現在も、ただ一つの侵略者に直面しています。アメリカ帝国主義がそれです。アメリカ帝国主義は、過去も現在も、たえず飛行機やヘリコプターを派遣してわたしたちの国と人民にほしいままな爆撃と掃射をくわえています。アメリカ帝国主義は、過去も現在も、アメリカの、またグエン・バン・チュール、グエン・カオ・キ、チャン・チエン・キエム、売国奴一味の装甲車、歩兵をわが国の内陸深く進出させて死亡、破壊事件をひきおこしています。現在、アメリカ帝国主義はまたサイゴンからい政府とインドネシアの売国奴アダム・マリクに指図をあたえてプノンペンに武器、弾薬をおくらせています。そのねらいは、ロン・ノルとよび、シルク・マタクとよぶその他の米帝の手先一味に、自国の人民と平和的なカンボジア在住ベトナム人、なによりもまず婦人、老人、児童を虐殺させることにあります。ところが、准将スレイサマンと称する恥ずべき男は、さいきんパリでおこなった記者会見で、なんとこれらの婦人、老人、

児童を「ベトコンの兵士」といにくるめていくのです。

アメリカ政府首脳の卑劣で恥しらすなことは、すでに極点に達しています。かれは、あろうことか、一部米軍の撤退に対応するものとして、われわれ三国人民の抵抗勢力が自分の国から離れることを要求しているのです。そして、とくにわれわれの抵抗がわれわれ自身の国土における「外国の干渉」となったときに、そうしなければならぬなどいつているのです。

それなら、われわれの解放軍はどこへゆくべきなのでしょう。アメリカへでもゆくべきなのでしょうか。

わがインドシナを侵略している米軍は、どんな「あらたかな方術」にたよって「血統の純粋なインドシナ人」になったというのでしょうか。

だれがラオスとカンボジアで戦争エスカレーションをやっているのでしょうか。

アメリカ空軍は毎日ラオスにたいしてのベ十余機にのぼる空襲をおこなっていますが、それはギアラム空軍基地を発進地としているのでしょうか。

犯罪分子ロン・ノル、シリク・マタクおよびその傭兵軍にまたも武器をおくりつけた「コロンビア・イーグル号」と「キャリボー型」輸送機は、ポー・グエン・ザップ將軍のものだともいうのでしょうか。

ビエンチャンに着陸したCIAの「特別顧問」数百名、およびさいきんヘリコプターでスベイレエン市に着陸したCIAの「特別顧問」数十名は、ファン・バン・ドン首相の「贈物」だともいうのでしょうか。

いったいだれが、インドシナの平和につうじる道をふさいでいるのでしょうか。

クメール人民、ラオス人民、ベトナム人民なのでしょうか、それともアメリカ新植民地主義自身および南朝鮮、台湾、タイ、フィリピン、オーストラリア、ニュージールランドからきたその完全武装の傭兵軍なのでしょうか。クメール人民、ラオス人民、ベトナム人民は平和な生活をおくることを要求しているだけであって、アメリカ新植民地主義を望んでいないのです。アメリカ新植民地主義のこれらの傭兵軍はわれわれクメール人民、ラオス人民、ベトナム人民にくらべて、より「インドシナ人」らしいとでもいうのでしょうか。

ニクソンには、各国人民の自決原則の問題についてわれわれに講義をする資格はありません。インドシナ諸国人民はアメリカの援助を必要としないし、ましてアメリカがのりこんできて「かれらの前途を左右する」ことなどなおさら必要といたしません。

われわれはニクソンにたいして、われわれのインドシナから米軍およびインドシナに属さないアメリカの従属国軍を即時、無条件に撤退させること、われわれにプノンペン、ビエンチャン、

サイゴンの売国奴一味、インドシナの裏切り者どもと「一対一」でしかるべき結末をつけさせることを、断固として要求します。これこそ、インドシナ諸国人民の真の自決権です。

ニクソンはインドシナの米軍の撤退をおくらせるといつて脅迫していますが、このような脅迫は、現在であろうが将来であろうが、われわれ戦闘的な三国人民を絶対におどかすことはできません。われわれ三国人民は一つの戦線に結集しており、そのうえ、われわれは現在、将来を問わず、団結こそわれわれの不敗の力であるということをよく知っているのです。

最後に、われわれはアジアの裏切り者一味に、また、アダム・マリク、タナット・コーマンの手合いといった、アジア人のカスとなったアジア人——このような人間はわがインドシナのいたるところにいる——にたいし、その主人アメリカ帝国主義にあの卑屈な、恥しらすの醜態を示すことをひかえめにするよう勧告するものです。

かれらのカンボジア問題にかんするアジア会議なるものは、いまプノンペンに居るかれらの親米、売国の仲間の命を絶対に救うことはできず、かれらの笑うべき「アジア戦線」はアメリカの臭気をまきちらすことでしよう。そのため、アメリカ人民をふくめた世界各国人民がそのワナにかかるようなことはありえないであろうし、その前途と効果について錯覚をおこすようなこともないでしよう。

この「アジア戦線」が、もし身のほど知らずにもわれわれのインドシナの土地に踏みこもうものなら、かならずわがインドシナ人民戦線の猛撃をくらって、ボール紙製のトリデのように、めちやくちやにされてしまうでしよう。

ゲエン・バン・チュウ、ゲエン・カオ・キ、アダム・マリク、タナット・コーマンの手合いは、ロン・ノルとシリク・マタクの政権の近い将来における完全な崩壊の命運を救うことができないばかりか、かれら自身とひん死のアメリカ帝国主義・新植民地主義の命を救うこともできません。

最後に、カンボジア民族統一戦線と民族解放軍のまわりに結集した進歩的、反ファシズム的、反帝のクメール人民は決意にもえてたたかうばかりでなく、最後までたたかいかいぬき、いかなる妥協をもうけつけないでしよう。また、カンボジアを分割するいかなる案をもちかじめ排撃し、ロン・ノルとシリク・マタクの反人民的、反インドシナの血なまぐさい政権をだんこうち倒すでしよう。そして、兄弟のベトナム人民の力、兄弟のラオス人民の力と協力して、アメリカ帝国主義をインドシナから追い出すでしよう。

人民のカンボジアはわたしをつうじて、中華人民共和国がカンボジア人民代表団におおらかな

もてなしといろいろな便宜をあたえてくれたことに、このうえなく熱烈な、親しみをこめた、心からの謝意を表するものです。

人民のカンボジアは、ラオス愛国戦線党、ベトナム南部民族解放戦線、ベトナム南部共和国臨時革命政府およびベトナム民主共和国政府にきわめて熱烈な、兄弟的な謝意と祝意を表わすものです。というのは、それぞれの代表団が、ひじょうにすぐれた英雄的な人物の指導のもとに、この会議の成功に、このうえなく輝かしい、このうえなく重大な貢献をしたからです。

親愛な兄弟姉妹のみなさん、あなたがたのお許しをえて、また、あなたがたがわたしにねんごろに委託された職責にもとづいて、わたしはここに光栄にもインドシナ人民最高級会議の閉幕を宣します。

一致団結したインドシナ諸国人民万歳！

中華人民共和国政府の声明

(一九七〇年四月二十八日)

一九七〇年四月二十四日から四月二十五日まで、カンボジア国家元首、カンボジア民族統一戦線議長ノロドム・シアヌーク親王を団長とするカンボジア人民代表団、ラオス愛国戦線党議長スファヌボン親王を団長とするラオス人民代表団、ベトナム南部民族解放戦線中央委員会幹部会議長、ベトナム南部共和国臨時革命政府顧問評議会議長グエン・フー・トを団長とするベトナム南部共和国人民代表団、ベトナム民主共和国政府首相ファン・バン・ドンを団長とするベトナム民主共和国人民代表団は、インドシナ人民最高級会議をひらいた。会議は、当面のインドシナ地域の情勢とカンボジア、ラオス、ベトナム三国民衆の直面している共同の任務について討議し、共同声明を発表した。共同声明は、アメリカ帝国主義のインドシナ地域侵略の野蛮な犯罪行為を暴露し、アメリカ帝国主義がベトナム、ラオス侵略戦争を拡大し、カンボジアのロン・ノルⅡシリク・マタク反逆集団をそそのかして国家元首ノロドム・シアヌーク親王反対の反動クーデターをおこさせたことをきびしく糾弾し、インドシナ三国民衆が団結を強め、勇敢にたたかい、全面的

勝利をかちとるまで共同の敵アメリカ帝国主義とその手先に反対する闘争をおしすすめるよう、よびかけている。中国政府和中国人民は、インドシナ人民最高級会議のおさめた巨大な成果にもっとも熱烈な祝意を表わし、会議の発表した共同声明にたいしもっとも断固とした支持を表明する。

インドシナ三国の四方面の最高級指導者が参加した今回のインドシナ人民最高級会議は、重大な歴史的意義をもつ会議である。会議は、反米救国闘争の鮮明な旗じるしを高くかけ、武装闘争という正しい方向を堅持し、インドシナ三国人民の団結・反帝の共通の願いとしたい決意をあらますところなく表わしている。これは、アメリカ帝国主義が侵略戦争の拡大に拍車をかけている新しい情勢のもとで、インドシナ三国人民がひらいた団結の会議であり、戦闘の会議であり、勝利の会議である。今回の会議はアメリカ帝国主義とその手先にとっては手痛い打撃であり、反帝革命闘争をすすめているアジア、アフリカ、ラテンアメリカ諸国人民と全世界人民にとっては大きなはげましと支持である。

アメリカ帝国主義は全世界人民の共同の敵であり、またインドシナ三国人民のもっとも凶悪な敵でもある。長年らい、アメリカ帝国主義はインドシナ地域で侵略政策と戦争政策を気違いのようにおしすすめ、悪事のかぎりをつくして、インドシナ三国人民に凶悪きわまる犯罪をおかして

きた。

アメリカ帝国主義は、一九五四年のインドシナ問題にかんするジュネーブ会議と一九六二年のラオス問題にかんするジュネーブ会議の協定を早くから徹底的にふみにじり、ベトナム人民、ラオス人民にたいし野蛮な侵略戦争をしかけるとともに、カンボジアにたいして、たえず侵略、干渉、転覆活動をおこなってきた。ニクソン政府はその登場いらい、いっそう狡猾な、いっそう陰險な反革命の手口をとっている。かれらは、「和平交渉」のベールにかくれて、「ベトナム化」なるものの推進に拍車をかけ、ベトナム侵略戦争を拡大している。ラオスでは、横暴にもタイ反動軍隊をラオスにひきいれてラオス侵略戦争を拡大している。それと同時に、カンボジアにたいする武力侵略と転覆活動にいっそう力をいれている。

一九七〇年三月十八日、カンボジア右派集団のおこした、国家元首ノロドム・シアヌーク親王反対の反動クーデターこそ、アメリカ帝国主義の中央情報局が一手で画策したものである。これは、ベトナム侵略戦争をインドシナ全域にまで拡大しようとするニクソン政府によってとられた、長期にわたって計画されてきた重大な段取りである。それは、カンボジアをアメリカの植民地に変え、その手先ロン・ノルⅡシリック・マタク右派集団を利用して南ベトナムのアメリカ侵略軍、かいらい軍に協力させ、ベトナム人民の抗米救国戦争をやく殺しようたくらみ、また、さ

らに、南ベトナム、ラオス、カンボジア、タイのいろいろな国を結びつけて、インドシナ三国とインドシナ半島全域を、中国とアジア諸国を侵略するための重要な軍事基地にすることをねらいとするものである。

アメリカ帝国主義のインドシナ地域における侵略戦争拡大の罪悪的活動は、かれらがその侵略的本性を絶対に改めるものではないということをはっきりと示している。それはまた、ニクソン政府のさかんに鼓吹している「ベトナム問題の平和的解決」だの、「南ベトナムからの撤退」だの、「ラオスの平和と中立の尊重」だの、「カンボジアの平和、中立、現境界内の領土保全の尊重」などが、すべて人だましのつくり話にすぎないことを立証している。アメリカ帝国主義はベトナム侵略戦争で惨敗をきつし、内外ともにゆきづまり、力不足になやんでいるとはいえ、インドシナ三国を支配し奴隷化させようとする大それた野望は少しも捨ててはいない。かれらは、いまなおひん死のあがきをつづけているのである。

しかし、歴史の弁証法は非情である。鉄の事実、アメリカ帝国主義の願いとほまったく逆の方向に発展している。ニクソン政府のインドシナ侵略戦争拡大の罪悪行為は、「石をもちあげて、自分自身の足を打つ」ことになるだけであり、米帝のこの地域における完全な失敗をはやめるだけである。

当面、インドシナ三国人民の抗米救国闘争はすばらしい情勢のもとにおかれている。ベトナム人民は持久的な戦争を堅持し、たたかえばたたかうほどつよくなり、アメリカ帝国主義をさんざんに打ちのめして袋小路においこみ、混乱の極におちいらせ、抗米救国戦争の偉大な勝利をかちとっている。ラオス人民は一致団結して、勇敢にたたかい、アメリカ侵略者に痛烈な打撃をあたえ、つぎからつぎへと勝利をおさめている。カンボジア人民の、アメリカ帝国主義と右派反逆集団に反対する愛国武装闘争は、いま燎原の火のような勢いで全国各地に急速に発展している。アメリカ帝国主義は、すでにインドシナ三国人民のいく重もの包囲のなかにおちいつている。

英雄的なインドシナ三国人民は、光榮ある団結・反帝の革命的伝統をもっている。アメリカ帝国主義の侵略に反対する長期の共同闘争のなかで、ベトナム人民、ラオス人民、カンボジア人民は苦難と運命をともにし、互いに支援し、はげましあって、深い戦闘的友誼を結んできた。現在、アメリカ帝国主義によるインドシナ侵略戦争拡大という重大な情勢に直面して、インドシナ三国の四方面の最高級指導者は会議をひらいて、インドシナ三国人民に戦闘のよびかけを發した。今回の会議が、かならずインドシナ三国人民の革命的闘志を大いにふるいたたせ、必勝の信念を大いに固めさせ、インドシナ三国人民をさらに動員して共同の敵にたいする敵が心をもえあがらせ、かたく団結し、肩をならべてたたかい、アメリカ帝国主義とその手先に反対する闘争

をまったく新しい段階におしすすめるであろう、とわれわれは断言することができる。

中国人民の偉大な指導者毛主席は、「われわれの共同の敵はアメリカ帝国主義である。われわれはみな一つの戦線にたっており、みんなが互いに団結し、互いに支持しあう必要がある」と指摘している。中国政府と中国人民は毛主席の教えにしたがい、一貫してアメリカ帝国主義の侵略に反対するベトナム人民、ラオス人民、カンボジア人民の闘争をだんこ支持するとともに、インドシナ三国人民の正義の闘争を支持することを自己の当然果たすべき国際主義の責務とみなしている。

中国政府は丁重に声明する。

中国政府と中国人民は、当面のカンボジア情勢の発展を注意ぶかく見まもっており、アメリカ帝国主義がカンボジア右派集団をそのかしておこさせた反動クーデターをはげしく糾弾し、カンボジア国家元首ノロドム・シアヌーク親王が一九七〇年三月二十三日おごそかに宣言した五項目の声明をだんこ支持し、カンボジア人民が国家元首ノロドム・シアヌーク親王のよびかけにこたえて、武器をとり、アメリカ帝国主義の侵略と右派反逆集団の残虐な支配に反対してすすめている勇敢な闘争をだんこ支持し、アメリカ帝国主義とその仲間が国連あるいはいづれかの国際機構、国際会議を利用してカンボジア人民の反米愛国闘争を破壊しようとする陰謀活動にだんこ反

対する。

中国政府と中国人民は、ラオス人民がラオス愛国戦線党の指導のもとにすすめている、アメリカ帝国主義とタイ反動派のラオス侵略に反対する勇敢な闘争を断固として支持する。アメリカ帝国主義は、ラオス領土にたいする爆撃とあらゆる侵略活動を即時停止しなければならず、アメリカ帝国主義とタイ従属国軍はラオスから全部撤退し、ラオス人民に自分でラオス問題を解決させるようにしなければならない。

中国政府と中国人民は、ベトナム人民が抗米救国戦争を最後までおしすすめ、南部を解放し、北部を防衛し、さらに祖国を統一するという神聖な目標を実現するのを断固として支持する。アメリカ侵略軍とその従属国軍は、ベトナム南部から即時全部、無条件に撤退し、ベトナム人民に、いかなる外国の干渉もない情況のもとで自分の問題を自分で解決させるようにしなければならない。

中国政府はアメリカ帝国主義にきびしく警告する。きみたちが侵略の魔手をカンボジアにのばし、さらにベトナム、ラオス侵略戦争を拡大したからには、きみたちはかならずこれによって生じる結果に全責任をおわなければならない。七億中国人民は永遠に、抗米救国戦争をおしすすめるインドシナ三国人民の強固な後ろだてとなるであろう。

インドシナ三国人民の抗米救国戦争はまったく正義にかなったものである。インドシナ三国人民の団結の力は無敵である。中国政府と中国人民は、英雄的なカンボジア人民、ラオス人民、ベトナム人民がしっかりと団結し、たたかいを堅持して、全世界人民の支持のもとに、かならずアメリカ侵略者をうち破り、完全な勝利をおさめることができるものと確信している。

インドシナ人民最高級会議成功祝賀宴会における

周恩来総理のあいさつ

(一九七〇年四月二十五日)

尊敬するカンボジア国家元首ノロドム・シアヌーク親王と同夫人

尊敬するスファヌボン親王

尊敬するゲエン・フリー・ト議長

尊敬するファン・バン・ドン首相

尊敬するカンボジア、ラオス、ベトナム南部共和、ベトナム民主共和国三国四方面の人民代表

団の全貴賓のみなさん

同志のみなさん、友人のみなさん

カンボジア、ラオス、ベトナム南部共和、ベトナム民主共和国三国四方面の最高級指導者の参加したインドシナ人民最高級会議は、すでに勝利のうちに閉幕しました。きょう、わたしたちは三国四方面の最高級指導者、および会議に参加した全貴賓のみなさんと、一堂に会して、会議の

完全な成功をとくに祝うことができたことをひじょうにうれしく思っています。わたしは中国人民の偉大な指導者毛主席とその親密な戦友林彪副主席にかわり、また中国政府と中国人民を代表してあなたがたに、そしてあなたがたをつうじて兄弟のカンボジア人民、ラオス人民、ベトナム人民に、もっとも親しみのこもったあいさつをのべるとともに、もっとも崇高な敬意を表わします。

今回の会議の成功を祝うため、わたしはみなさんに中国人民からの贈物をたずさえてきました。それは昨日、中国が最初の人工地球衛星を成功裏に打ち上げたことです。中国の人工地球衛星が打ち上げられたことは、中国人民の勝利であり、またわれわれみんなの勝利でもあります。

インドシナ人民最高級会議は、アメリカ帝国主義がインドシナ侵略戦争の拡大に拍車をかけている重要な時点にひらかれました。今回の会議をつうじて、インドシナ三国四方面の最高級指導者は、当面のインドシナ地域の情勢と直面している共同の任務について意見の完全一致をみるとともに、共同声明が発表されようとしています。この会議はインドシナ三国人民にとり反帝革命の歴史において重大な意義をもつ会議であります。中国政府と中国人民は、今回の会議が巨大な成果をおさめたことを、もっとも熱烈に祝います。

当面の国際情勢は、すばらしいものであります。インドシナ三国人民と全世界人民の痛撃をう

けたアメリカ帝国主義は、内外ともにゆきづまって、動きがとれなくなり、ますます苦しい立場にたたされています。しかし、アメリカ帝国主義は、みずからの失敗に甘んじず、ひん死のあがきをおこなっています。

インドシナ地域では、ニクソン政府は、いっそう陰險な、いっそう狡猾な反革命の手口をと

り、一方では、二言目には「交渉でベトナム問題を解決する」とか、「南ベトナムから軍隊を撤退させる」とか、「カンボジアとラオスの平和中立の尊重を保証する」などとわめきたて、他方では、侵略戦争拡大に狂奔しています。かれらは南ベトナムでベトナム侵略戦争の「ベトナム化」をさかんにおしすすめ、ラオスにたいしては狂気じみた盲爆に拍車をかけ、さらにタイ共犯軍を公然とラオス戦場にひきいれ、ベトナムとラオスへの侵略戦争の拡大にやっきになっていきます。これと同時に、カンボジア王国への侵略、干渉、転覆にいっそう力をいれています。この三月十八日、カンボジアのロン・ノルⅡシリック・マタク右派反逆集団がおこなった国家元首ノロドム・シアヌーク親王反対の反動クーデターは、インドシナ侵略戦争をいちだんと拡大しようとするアメリカ帝国主義の計画の重要な構成部分にほかなりません。

アメリカ帝国主義はもともと、その手先ロン・ノルⅡシリック・マタク右派反逆集団に反動クーデターをおこさせれば、カンボジアをほしいままに支配し、ベトナム人民の抗米救国戦争をもみ

消し、ひいてはインドシナ地域を不法占拠しようとするその大それた野望を実現することができると考えていました。しかし、客観的情勢の発展はアメリカ帝国主義の願いとまったく相反してきます。アメリカ帝国主義の侵略行為とカンボジア右派反逆集団の残虐な支配は、国際的には、全世界人民からいっせいに糾弾され、ひじょうに孤立した立場にたたされ、国内では、カンボジア人民のこのうえない憤激とはげしい反抗をまきおこしています。ここ一カ月余りのあいだ、カンボジア人民は、国家元首ノロドム・シアヌーク親王のよびかけのもとに、敢然と立ちあがり、武器をとって、全国各地でアメリカ帝国主義とその手先にたいし、英雄的なねばりつよい闘争をくりひろげ、右派反逆集団の反動的支配に力つよい打撃をあたえています。

アメリカ帝国主義は、ベトナムとラオスでとくに、英雄的なベトナム人民とラオス人民に、さんざんうちのめされています。いま、かれらはまた侵略の魔手をカンボジアにのぼし、自分の首にまたしても絞首用のナワを新たにまきつけることによって、インドシナ三国人民の重圍のなかにはまりこみ、この地域におけるかれらの敗北の到来をはやめています。

インドシナ三国人民は、団結・反帝の光榮な伝統をもっています。民族の独立と祖国の解放の神聖な目標を実現させるため、カンボジア人民、ラオス人民、ベトナム人民は、フランス植民地主義と日本帝国主義に抵抗する長期の闘争のなかで、かつて生死をともにし、苦難をともにし

て、肩をならべてたたかってきました。いま、アメリカ帝国主義の侵略に反対する共同闘争は、またインドシナ三国人民をいっそうかたく団結させました。わたしたちは、今回、三国四方面の最高級指導者の参加したインドシナ人民最高級会議が勝利のうちにひらかれたことは、かならず三国人民の戦闘的団結をいちだんと強化し、反米救国闘争を新たな段階に高めるものと信じています。

中国政府と中国人民は、英雄的なカンボジア人民、ラオス人民、ベトナム人民が、全世界人民の支持のもとに、かならず抗米救国闘争の最終的勝利をかちとるものと確信しています。アメリカ帝国主義とその仲間がどのようにに国連または他のいずれかの国際組織、国際会議を利用して、カンボジアとインドシナ三国人民の反米救国闘争を破壊しようとしても、完全に敗北するかれらの運命を救うことはできません。

インドシナ三国は中国の親密な隣邦であります。中国人民とインドシナ三国人民は、長期にわたる反帝闘争のなかで、厚い戦闘的友誼を結んできました。中国政府と中国人民は、カンボジア国家元首ノロドム・シアヌーク親王が三月二十三日おごそかに発表した五項目の声明をだんご支持し、アメリカ帝国主義を追いだし、売国奴を打倒するために武器をとってすすめているカンボジア人民の愛国正義の闘争をだんご支持するとともに、アメリカ帝国主義の侵略に抵抗するラオ

ス人民の英雄的な闘争をだんこ支持し、そしてベトナム人民の抗米救国の正義の闘争をだんこ支持します。

中国人民の偉大な指導者毛主席は、こう指摘したことがあります。「七億中国人民はベトナム人民の強固な後ろだてであり、広大な中国の領土はベトナム人民のたよりになる後方である。」それと同様に、七億中国人民はインドシナ三国人民の強固な後ろだてでもあり、広大な中国の領土はインドシナ三国人民のたよりになる後方でもあります。兄弟のインドシナ三国人民は、アメリカ帝国主義に反対する共同の闘争のなかで、中国人民は永遠にあなたがたの側に立つてであろうことを信じてよいのです。われわれはともに団結し、ともにたたかい、ともに勝利をかちとるでしょう。

最後に、わたしはみなさんに提案したいと思います。

インドシナ人民最高級会議の完全な成功のため、

インドシナ三国人民の団結・抗米の闘争の偉大な勝利のため、

カンボジア、ラオス、ベトナム、中国の人民の団結と友誼のため、

カンボジア国家元首ノロドム・シアヌーク親王と同夫人のご健康のため、

スファヌボン親王のご健康のため、

グエン・フー・ト議長のご健康のため、

ファン・バン・ドン首相のご健康のため、

インドシナ三国四方面の代表団の全貴賓のみなさんのご健康のため、

ここにおられる同志のみなさんと友人のみなさんのご健康のために、

乾杯しましょう！

周恩来総理がインドシナ人民最高級会議の成功を祝って催した宴会における

シアヌーク親王のあいさつ

(一九七〇年四月二十五日)

中華人民共和国総理先生

代表団団長殿下、各代表団団長閣下

閣下各位、女史のみなさん、先生のみなさん

親愛な中国、ラオス、ベトナムの兄弟姉妹のみなさん

親愛な同胞のみなさん

わたしたちクメール人は、このうえない感動、このうえない満足の気持ちをいだいて、わたしたちのもっとも偉大な、もっとも忠実な友人周恩来閣下の熱誠あふれる招きにこたえ、中国——インドシナ大家庭の人心をふるいたたせる今晚のこの集会に参加しました。

どうか、わたしに「中国——インドシナ大家庭」ということばを使わせていただきたいと思

ます。なぜなら、一方では、数千年らしいの悠久な歴史でこれまで中断したことのないつながりと縁戚関係により中国人民、クメール人民、ラオス人民、ベトナム人民は真の兄弟関係を結んできましたし、他方では、この四カ国人民は永遠に正義、平和、自由、民主、進歩を理想とする大家庭に結集するであろうし、永遠に一致団結して帝国主義に反対し、新植民地主義に反対し、ファシズムに反対するたたかいをおしすすめるであろうからです。

この盛大な宴会は、インドシナ三国人民にたいする英雄的な中国人民の深い友情を示しているばかりでなく、同時に、全世界の進歩的な、反帝の革命的な人民が崇敬し熱愛している英雄毛沢東主席の指導のもとにあるきわめて光栄な中華人民共和国が、ひじょうに友好的な、団結、平和などの精神にもとづいて、現在と将来を問わず、アメリカ帝国主義とその手先に反対してすすめている、歴史的意義をもち、かならず勝利するインドシナ三国人民の闘争を全面的に、きわめて力づくよく支持することを示しています。

総理先生、英雄的な中国人民の偉大な指導者毛沢東主席のすぐれた代表者としてのあなたは、今晚、わたしたちのこの歴史的意義をもつ会議に、同じく歴史的意義をもつ贈物をおくってくださいました。それは中華人民共和国が人びとの心をふるいたせる最初の人工衛星を打ち上げたことです。わたしたちはアジア人として、また、あなたがたの親密な友人として、中国人民のこ

の輝かしい新たな勝利をどんなに誇りに感じているかをわたしはあなたがたに知っていたきたいと思います。こうして、インドシナ人民の闘争力とインドシナ人民最高級会議の決議の力は大いに強められました。わたしたちはもっとも尊敬する毛沢東主席閣下に、光栄ある中国人民と中国政府に、もっとも熱烈な、もっとも崇高な祝賀と感謝の意を表わすものです。

毛沢東主席はつぎのようにのべました。「帝国主義者の寿命はそう長くはない。なぜなら、かれらは悪のかぎりをつくしており、ひたすら各国の反人民的な反動派を助け、……ているからである。」

これはまったく正しく、わたしの不幸な国の当面の命運は痛ましくもこのことを立証しています。同時に、ひとたびインドシナ人民がアメリカ帝国主義を自分のインドシナから追いだした暁には、自国民を抑圧していたかいらい政権は二十四時間さえ維持することができない、と断定できます。

毛沢東主席はまたこうのべています。「帝国主義者はいまのところまだ生きていますし、あいかわらず……横暴のかぎりをつくしている。……こうした局面は、是非とも改めなければならぬ。帝国主義、主としてアメリカ帝国主義の侵略と抑圧を終わらせることは、全世界人民の任務である。」

ロン・ノルシリック・マタク・ファシスト新ナチ政権は一カ月のうちに、過去の十五年間ずっと全世界に自由、平和、幸福で名の聞こえた、尊重されてきたカンボジアを、奴隷化された、流血の、ひじょうに不幸なカンボジアに変えてしまいました。

これは疑いもなくアメリカ帝国主義がおかした犯罪行為であり、カンボジアでかれらがこのような悪事をしでかす以前、すでに（いまなおつづげられている）ベトナム南部とラオスにこのような災難をもたらしてきました。

クメール人民はこのうえなく平和を熱愛している人民です。しかし、ロン・ノルシリック・マタク集団の血なまぐさい弾圧の背後にあるアメリカ帝国主義の横暴な侵略により、こんにちかれらは新たな情勢に直面しているのです。

毛主席のことは、「わたしたち自身の願いからいえば、ただの一日も戦いたくはありません。しかし、情勢にせまられて、どうしても戦わなければならないなら、わたしたちは最後まで戦うことができます」という歴史的意義をもつ名言がありますが、いまクメール人民が直面しているこのような情勢を、これ以上はつきりと説明することばはほかに見あたりません。

そこで、カンボジア民族統一戦線が誕生したわけですが、数千の公民、とりわけ他州の青年がすすんで参加したおかげで、民族統一戦線の軍隊——民族解放軍はわずか数週間のうちに、急速

に拡大、強化し、すでに多数の村落、ひいては多くの郡を解放し、また現地に進歩的な人民の政権をうち立てました。

クメール人民の革命戦争がはじまりました。アメリカ帝国主義とその手先はいずれもこれを停止させることができません。同じく、アダム・マリク、タナット・コーマンの手合いおよび国連機構のかいらい事務局といえどもカンボジアにおける挽回できない、完全な敗北からアメリカ帝国主義者とその手先をまぬがれさせることが絶対にできません。

クメール人民の対敵闘争の力は、中国人民、ラオス人民、ベトナム人民の確固とした支持をうけているかぎり、またインドシナ人民最高級会議のきわめて重要な具体的な決議があるかぎり、すばらしく強化されるのです。

しかしながら、わが国の解放は主としてわたしたちクメール人自身の事業であって、敵をうち負かし、わたしたちの首都プノンペンを奪還するには、現在と将来をとわずなによりもまずわたしたち自身の力と努力にたよらなければならず、また、あらゆる犠牲をはらわなければならないことを、わたしたちは承知しています。

したがって、わたしたちは敵が宣伝面でもあそんでいるさまざまな陰謀術策を暴露し糾弾しなければなりません。かれらは、真にクメールの、人民の抵抗運動と革命が存在していることを

人びとに知らせまいとしているのです。

絶望的境地におちいった反逆分子とかれらの帝国主義旦那の宣伝は、上述の抵抗運動と革命が否定できないはいやテンポで発展していることを「外国の侵入」といいはっています！

しかし自由世界なるものもっとも真面目な新聞さえもいまでは、クメール人自身がカンボジア民族戦線を通してカンボジアの解放事業の責務をになっている、と認めているのです。

終わりに臨んでわたしは、わたしたちの戦線を代表し、わが国の人民を代表し、進歩的、反ファシズム的、反帝国主義のカンボジアを代表して、いまいちど中華人民共和国にわたしたちの限らない感謝の意を表わし、わたしたちの国家と人民にたいしてすでになされ、これからなされようとする中華人民共和国のすべての貢献に感謝のことばをのべたいと思います。また、わたしたちは中華人民共和国に限りない敬服の念を表わしたいと思います。なぜなら、中華人民共和国は毛沢東主席の教えにしたがって、一貫して全世界のあらゆる被抑圧人民の闘争に比類のない大きな支持をあたえているからです。

わたしは、わたしたちのラオス、ベトナム北部、ベトナム南部の兄弟姉妹たちにわたしたちの誠実にみちた感謝の意を表わし、クメール人民、クメール人民の統一戦線によせた歴史的意義をもつかれらの支持と声援への感謝のことばをのべたいと思います。

われわれの会議で採択された決議は、われわれ三国人民の闘争の力をこのうえなく強化しているばかりでなく、この闘争にいっそう大きな成果をもたらすことでしょう。また、わたしは、これらが世界の、第三世界の、とりわけ抑圧と侵略をうけている東南アジア地域の人民の闘争をこのうえなくはげますであろうと確信しています。

わたしはつぎのことを信じています。クメール人民、ラオス人民、ベトナム人民を手本として、ラテンアメリカ人民はかれら自身の団結を強化するでしょうし、アラブ人民とアフリカ人民はかれらのあいだのささいな意見の相違を乗り越きって、かれらの団結を完全に実現し強化するでしょう。また、インドシナの隣邦である東南アジア諸国人民とアジアのその他の国ぐにの人民が、帝国主義と新旧植民地主義および自国人民の神聖な事業を裏切った帝国主義と新旧植民地主義の手先に反対する武装闘争という革命運動をまきおこし、または強化するでしょう。

この点にかんして、わたしはわれわれアジアの灯台である毛沢東主席がのべられたことば二節を引用したいと思います。

「人類の歴史では、滅亡しようとする反動勢力は、革命勢力にたちむかい最後のあがきをするのがつねであるが、一部の革命的な人びとも、とかく、ある時期にはこうした見かけだおしの現

象にまどわされ、敵がまもなく消滅され、自分がまもなく勝利するという実質を見ぬけないものである。」

「全世界人民は団結して、アメリカ侵略者とそのすべての手先をうち破ろう。全世界人民は勇氣をもち、敢然とたたかい、困難をおそれず、あとからあとへつき進んでいこう。そうすれば全世界はかならず人民のものである。すべての悪魔はのこらず一掃されるであらう。」

インドシナ三国人民は統一戦線を結成して、闘争をおしすすめています。この闘争は偉大な中国人民の敬愛する英明な指導者毛沢東主席およびベトナム人民のこよなく思慕し敬愛する指導者ホー・チ・ミン主席が正しく指摘された道にそって前進しており、永遠にその道にそって前進することでしょう。

東南アジアのその他の国々にの人民は、かならずクメール人民、ベトナム人民、ラオス人民の隊列にくわわることでしょう。

われわれ東南アジア地域の徹底的な解放はそれほど遠くない将来にはかならず実現されることでしょう。

毛沢東主席万歳！

中華人民共和国と英雄的な中国人民万歳！

中国とインドシナの友誼、戦闘的団結万歳！

周恩来総理がインドシナ人民最高級会議の成功を祝って催した宴会における

スファヌボン親王のあいさつ

(一九七〇年四月二十五日)

周恩来総理先生

カンボジア国家元首ノロドム・シアヌーク親王と同夫人

ゲン・フー・ト議長先生

ファン・バン・ドン首相先生

各兄弟人民代表団団員先生のみなさん

女史のみなさん、先生のみなさん、中国、クメール、ベトナムの友人のみなさん、兄弟、姉妹のみなさん

周恩来総理先生は、中華人民共和国政府と偉大な兄弟の中国人民を代表して、インドシナ人民最高級会議を祝うために、親しみのこもった、盛大な宴会を催されました。ラオス人民代表団

は、光栄にもこの宴会に参加したことにひじょうな感動を覚えています。この宴会の席上で、周恩来総理は中華人民共和国が最初の人工地球衛星を打ち上げたという報せをわたしたちに伝えられました。これはわれわれ三国民におくってくださいましたはかりしれない価値をもつ贈物です。ここに、わたしはノロドム・シアヌーク親王が表明された祝賀と深い感謝にまったく賛意を表します。

これは毛沢東思想で武装した七億の中国友人が、アメリカ帝国主義侵略者とその従僕および手先売国奴にたいして決死の格闘をくりひろげているわれわれインドシナ人民にあたえたいまひとつの絶大なはげましであります。

これはまた、中国政府、中国共産党、兄弟の中国人民が、われわれのこの歴史的意義をもつ会議にあたえている配慮と特別の重視をも裏づけるものです。

ここに、わたしはつつしんでラオス人民代表団の名において、この崇高な精神にもっとも深い、もっとも心からの感謝の意を表わします。

親愛な友人のみなさん、尊敬する貴賓のみなさん

第一回インドシナ人民最高級会議は、共同声明を一致して採択し、それに署名することによって、勝利のうちに幕を閉じました。この声明は重大な歴史的意義と長期にわたる指導的意義をも

っています。これはわれわれラオス、クメール、ベトナム三国人民の戦闘的団結と親密な友誼の輝かしい象徴であり、輝かしい勝利であります。今回の会議をへて、このような団結と友誼はこれまでになく発展し、強化されており、世界のいかなる敵の力もこれを損うことはできません。

われわれの今回の会議は、独立、国家の統一と自由をめざし、インドシナと東南アジアの持久的平和と安全をまもるためにあくまでもたたかひぬくというわれわれインドシナ三国人民のゆるぎない決意を表わしています。われわれ最高級会議の成果は、アジア人をアジア人とたたかわせようとする「ニクソン・ドクトリン」にたいする容赦のない打撃でもあり、それによって「ニクソン・ドクトリン」は恥ずべき破綻をきったのです。

したがって、ラオス人民、クメール人民、ベトナム人民の抗米救国闘争は正義の闘争であるがために、かならず勝利する闘争である、という真理を全世界に明らかにしています。

ラオス人民代表団は、共同声明はわれわれ三国人民の統一行動の綱領であると考えています。この綱領が、インドシナ、とりわけわれわれ三国のそれぞれの国の愛国的進歩勢力の戦闘的熱情を日ましにいちだんともりあげ、強化し、高めるうえで、強大な推進力となり、アメリカ帝国主義とその仲間の戦争拡大計画にいっそう痛烈な打撃にあたえ、同時に民族と国土を解放するわれわれの事業を新たな転換点に向かわせるであろうことは、まったく肯定することのできるもの

です。

戦鬪的団結の悠久な伝統をもち、そのうえたえず勝利をおさめているわれわれインドシナ三国人民は、かならず共同の闘争事業のために全面的勝利をおさめるまで、いっそう努力をかさねるでしょう。わたしたちラオス人民代表団は一貫してそのことを確信しています。

平等、相互信頼と相互尊重の基礎のうえに、われわれ三国人民のなかにおける一つひとつの国の人民の利益と切実な願いについて率直な、誠意のこもった会談をおこなうことをつうじて、われわれが今回おこなったのと同じように、アメリカ帝国主義侵略者とその手先売国奴に反対する共同闘争のなかで、各分野にわたるひじょうに効果的な協力をおこなうさまざまな機会があるでしょう。

ラオス人民代表団はとくに、中国人民が敬愛する偉大な指導者毛沢東主席をはじめとする中国共産党と中国政府の指導のもとに、終始誠心誠意、少しの私心もなく全力をあげて、物質面と道義上から闘争中のインドシナ人民を援助し、支持していること、インドシナ人民にとってみれば、中国は終始一貫していつまでも、まったく信頼できる、ひじょうに強力な大後方である、ということ喜んで見てとりました。中国人民、ラオス人民、カンボジア人民、ベトナム人民のあいだの団結は「長城」の城壁のように雄大であり、うち破ることのできないものです。わたした

ちは、兄弟の中国人民がかならず、抗米救国闘争の完全な勝利をかちとるまでインドシナ人民をひきつづき援助し、支持するであろうと確信しています。

最後に、わたしはここに提案したいと思います。

中国人民の敬愛する偉大な指導者、ラオス人民のもっとも偉大な友人毛沢東主席のご長寿のため、

林彪副主席のご健康のため、

周恩来総理および中国共産党と国家の全指導者のご健康のため、

中華人民共和国の社会主義建設とプロレタリア文化大革命の成果のため、

インドシナ人民の恒久的団結、中国人民とラオス人民の恒久的団結のため、

全代表と友人のご健康のために、

乾杯しましょう。

周恩来総理がインドシナ人民最高級会議の成功を祝って催した宴会における

グエン・フリー・ト議長のあいさつ

(一九七〇年四月二十五日)

敬愛する周恩来総理

敬愛するノロドム・シアヌーク親王元首

敬愛するスファヌボン親王議長

敬愛するファン・バン・ドン首相

みなさん

まず、ベトナム南部共和人民代表団は、敬愛する周恩来総理がこの盛大な宴会の席上でおこなわれた友好的な感情にみちたあいさつにたいし、またインドシナ人民最高級会議の成果を高く評価されたことにたいして、周恩来総理にもっとも熱烈な敬意と心からの謝意を表わします。総理のさきほどのあいさつは、インドシナ人民と苦楽をともにし、艱難をともにし、山河のつづいて

いる隣邦、友人である七億中国人民の感情をはっきりと表わしています。インドシナ人民最高級会議のきわめて大きな成果がもたらしたこの喜びにみちたふん囲気のなかで、わたしはつつしんで、ベトナム南部人民、ベトナム南部民族解放戦線、ベトナム南部共和臨時革命政府を代表して、敬愛する毛主席に指導される中国人民、中国政府、中国共産党があたえてくれている巨大で、ひじょうに効果的な支持と援助に深く、心からの謝意を表わします。

ベトナム南部人民、ベトナム南部民族解放戦線、ベトナム南部共和臨時革命政府は、中国人民が社会主義建設と自己の領土をまもる事業でかちとった巨大な成果を熱烈に歓迎します。とりわけ、わたしたちは、中国人民が自己の最初の人工衛星を成功裏に打ち上げたという新たな輝かしい成果を熱烈に歓迎するものです。これは中国人民の先進的科学・技術が踏みだした新しい一歩であり、周恩来総理がいわれたように、インドシナ人民最高級会議への貴い贈物です。中国人民のこの新しい勝利とこの歴史的会議の勝利はかならず抗米救国の途上でのベトナム南部軍民に力づよいはげましをあたえることでしょう。

敬愛する総理

みなさん

インドシナ人民最高級会議は輝かしい成果をおさめました。これはインドシナ三国人民の戦

闘・団結の勝利であるばかりでなく、また中国人民と、ベトナム人民、クメール人民、ラオス人民とのあいだの切りはなすことのできない隣邦の友情の勝利でもあります。

これはアメリカ帝国主義にたいするいまひとつの重大な打撃です。アメリカは、そのぼう大な経済力と軍事力をたてにして、頑迷にその侵略戦争をインドシナ全域に拡大し、「アジア人をアジア人とたたかわせ」、インドシナ諸国をアメリカの軍事基地と植民地に変え、それらを、その他のアジア諸国を攻撃する跳躍台にしようとするかれらの陰謀をおしすすめています。こうした情勢に直面して、インドシナ諸国人民は、団結を強化すればするほど、闘争をおしすすめればおしすすめるほど、いっそう五大陸の友人たちの共感、支持、援助をうけることになり、かならずアメリカ侵略者とその手先を完全にうち負かすことができるでしょう。

ベトナム南部人民は、自己の抗米救国闘争の事業で、終始七億中国人民の各面における巨大な共感、支持、援助をうけてきました。ベトナム南部人民は、敬愛する毛主席が兄弟の中国人民の感情と意志をはっきりと示されたことば——「七億中国人民はベトナム人民の強固な後ろだてであり、広大な中国の領土はベトナム人民のたよりになる後方である」を永遠に忘れないでしょう。

七億中国人民はいま、あふれるばかりの熱情をこめて、各方面での仕事のなかで、毛主席のこれらの崇高なことを実行にうつすようつとめていきます。これらのことばは、ベトナム人民と中

国人民とのあいだの兄弟的な団結の雄弁な証左であり、いまアメリカ侵略者と決戦決勝しているベトナム人民にたいするきわめて大きなはげましです。ここで、わたしたちは、ベトナム南部人民を代表して、いまいちど、敬愛する毛沢東主席に指導されている中国人民、中国政府、中国共産党があたえてくれている無私の支持と援助にこのうえない謝意を表わしたいと思います。

みなさん

アメリカ帝国主義の敗北はまったく疑いの余地のないものです。しかし、かれらはまだひじょうに頑固で、狡猾です。アメリカ帝国主義はベトナム南部における侵略戦争をひきのばすことにやっきになり、また戦争をインドシナ全域に拡大しています。ニクソンのことしの四月二十日の演説は、アメリカ帝国主義者のこうした頑固な侵略的立場をふたたび赤裸々に暴露しています。しかし、かれらがどんなに頑固で、どんなに狡猾であっても、かれらはやがて完全な敗北をなめるでしょう。われわれインドシナ人民は、自己の民族の崇高な事業のため、五大陸の友人の支持と援助をうけ、共同声明の輝かしい導きのもとに、これまでのいかなるときよりもいっそう団結を強め、闘争をおしすすめて、かならずアメリカ侵略者とその手先を完全にうち負かすでしょう。ベトナム南部人民は、偉大なホー・チ・ミン主席の神聖な遺言を遵守し、勝利の波に乗って勇敢に前進し、力づく抗米救国闘争を最後の勝利までおしすすめ、南部を解放し、北部を防衛

し、さらに祖国を平和的に統一する決意を固めています。

最後に、みなさん、どうかわたしたちといっしょに、

兄弟の中国人民の偉大な指導者、ベトナム人民の偉大な友人毛沢東主席のご健康とご長寿のため、

林彪副主席のご健康とご長寿のため、

敬愛する周恩来総理のご健康のため、

敬愛するノロドム・シアヌーク親王元首と同夫人のご健康のため、

敬愛するスファヌボン親王議長のご健康のため、

敬愛するファン・バン・ドン首相のご健康のため、

インドシナ諸国人民の、アメリカ侵略者とその手先に反対する闘争の勝利のため、

中国人民が麗しい、豊かな、強大な国家を建設する事業でかちとった勝利のため、

中国人民、ベトナム人民、クメール人民、ラオス人民のあいだの友誼がいつまでも変わらないため、

ご在席の方がた、友人のみなさんのご健康のために、
乾杯しましょう。

周恩来総理がインドシナ人民最高級会議の成功を祝って催した宴会における

フアン・バン・ドン首相のあいさつ

(一九七〇年四月二十五日)

周恩来総理

カンボジア国家元首、カンボジア民族統一戦線議長ノロドム・シアヌーク親王と同夫人

ラオス愛国戦線党議長スファヌボン親王

ベトナム南部民族解放戦線中央委員会幹部会議長グエン・フー・ト議長先生

同志のみなさん、友人のみなさん

カンボジア国家元首、カンボジア民族統一戦線議長ノロドム・シアヌーク親王の提案のもとに
ひらかれたインドシナ人民最高級会議は、四つの代表団のまったく一致した見解と熱烈な友好的
なふん囲気のなかで完全な成功をおさめました。われわれの会議はインドシナ人民の団結と、ね
ばりづよい必勝の戦闘力の象徴であり、アメリカ侵略者とその手先から完全に抜けた、独

立、平和のインドシナ地域の象徴です。この地域では、各国人民はそれぞれの道と能力にたよって、繁栄、富強の祖国を建設しています。

われわれのこの会議の輝かしい成果は、アメリカ帝国主義の干渉、侵略に反対して闘争をすすめているいちぶの民族にとっては巨大なげまじであり、りっぱな経験であり、それはまた、平和、民族独立、民主、社会進歩をめざす世界各国人民の闘争事業への大きな貢献であります。

わたしたち代表団は、ベトナム人民とベトナム民主共和国政府のゆるぎない決意——かならず会議で採択された共同声明にしたがって、終始変わることなくわたしたちの諸義務を履行することをかさねて表明するものです。わたしたちはあらゆる艱難困苦と犠牲を恐れず、完全な勝利をかちとるまでわたしたちの抗米救国闘争を頑強にひきつづきおしすすめ、それを強化する決意を固めています。わたしたちは断固として変わることなく兄弟のカンボジア人民とラオス人民の愛国闘争を全力をあげて支持します。わたしたちは、相互友愛、相互尊重という基礎のうえにクメール人民、ラオス人民と永遠にかたく団結して、困難に出合ったときでも、勝利をおさめているときでも、また対敵闘争のなかでも、国家建設においても、あくまでも肩をならべてともにたたかうことを保証します。

敬愛する周恩来総理

代表団団長各位

同志のみなさん、友人のみなさん

インドシナ人民最高級会議は、インドシナ三国民と世界民族解放運動の偉大な友人——偉大な中華人民共和国の熱情をこめた支持、援助といたれりつくせりの配慮のもとで成功をおさめました。

この機会をかりて、ベトナム人民とベトナム民主共和国政府は中国共産党、中国政府、兄弟の中国人民に心からの深い謝意を表わし、かれらが兄弟の中国人民の偉大な指導者毛沢東主席の「七億中国人民はベトナム人民の強固な後ろだてであり、広大な中国の領土はベトナム人民のたよりになる後方である」という教えにしたがってわたしたちの抗米救国闘争によせられた一貫した支持と大きな援助に感謝します。

クメール人民、ラオス人民、ベトナム人民の戦闘的団結があり、社会主義諸国と全進歩的人類からの共感と支持をえているため、独立と自由をめざすクメール人民、ラオス人民、ベトナム人民の闘争はかならず完全な勝利をかちとることができます。

ベトナム人民とベトナム民主共和国政府は、中国が成功裏に最初の衛星を打ち上げ、宇宙探究

の面で一步前進したというこの新たな勝利に熱烈な祝意を表わします。

同志のみなさん、友人のみなさん、わたしはここに提案します。

毛沢東主席のご健康とご長寿のため、

林彪副主席のご健康のため、周恩来総理のご健康のため、

ノロドム・シアヌーク親王と同夫人のご健康のため、

スファヌボン親王のご健康のため、

グエン・フー・ト議長のご健康のため、

ご在席のすべての同志のみなさん、友人のみなさんのご健康のために、

乾杯しましょう。

インドシナ三国人民の

戦闘的団結の大きな勝利

『人民日報』社説（一九七〇年四月三十日）

重大な歴史的意義をもつインドシナ人民最高級会議は、勝利のうちに閉幕した。会議で一致して採択された共同声明は、ベトナムとラオスを侵略する戦争を拡大し、カンボジアのロン・ノル・シリク・マタク反逆集団をそのかして反動クーデターをおこさせたアメリカ帝国主義の極悪非道の犯罪行為を怒りにもえて糾弾し、インドシナ三国人民が団結を強め、共同の敵アメリカ帝国主義とその手先に反対し、完全な勝利をおさめるまで勇敢にたたかうようよびかけている。今回の会議は、カンボジア、ラオス、ベトナム三国人民のあいだの兄弟的な協力関係のいっそうの発展を示しており、それはまた、三国人民の戦闘的団結の大きな勝利でもある。

今回の会議は、アメリカ侵略者とその手先に反対するインドシナ三国人民のかたい意志と必勝の信念を体现したものであり、また三国人民の抗米救国闘争を新たな段階におしすすめた。

今回の会議は、アメリカ帝国主義に力づよい打撃をあたえ、アジア・アフリカ・ラテンアメリカ人民と全世界人民の反帝革命闘争をはげますものである。

わが国政府は四月二十八日に声明を発表して、インドシナ人民最高級会議のおさめたひじょうに巨大な成果をもっとも熱烈に祝い、今回の会議の共同声明の正義の立場をもっとも断固として支持し、七億中国人民と、反米闘争の前線に立っているインドシナ三国人民との戦闘的友誼を表明した。

アメリカ帝国主義はインドシナ人民のもっとも凶悪な敵である。ニクソン政府は登場いらい、インドシナ地域で侵略政策と戦争政策をいっそう気違いのようにおしすすめてきた。かれらはやっきになって「和平交渉」と「撤兵」の手口をもてあそび、いわゆる「ベトナム化」をおしすすめ、ベトナム侵略戦争のひきのばしと強化をはかっている。かれらはひきつづきラオスに軍事要員を派遣し強盗機を出動させて狂気のようにラオス解放区を爆撃させるとともに、タイの反動軍隊をひきいれて、ラオス侵略戦争をいちだんと拡大している。かれらは一手にカンボジアの右派集団をそのかして国家元首シアヌーク親王に反対する反動クーデターをおこさせ、カンボジアを米帝の植民地と軍事基地に変え、侵略の戦火をインドシナ全域に拡大しようとたくらんでいる。ニクソン政府はまた、「アジア人をアジア人とたたかわせる」という罪悪的な陰謀を実現す

るため、アジアにおける米帝の一部の召使と手先をかきあつめて、かれらのカンボジア侵略とインドシナ侵略に奉仕させることに拍車をかけている。これらすべては、「ニクソン・ドクトリン」なるものの侵略的本質をあますところなく暴露している。

ニクソン政府は、「アメリカの利益はカンボジアの中立を保護することにある」などと宣伝している。口をひらけば「保護」「保護」といつているが、これはまったく帝国主義宗主国の口調である。周知のように、世界でおよそアメリカ帝国主義に「保護」されているところは、まさにアメリカ帝国主義が奴隸化、抑圧、じゅうりんをほしいままにしているところである。アメリカ帝国主義がカンボジアの右派集団をそのかして反動クーデターをおこさせたのは、カンボジア国家元首シアヌーク親王のおしすすめている平和・中立政策に反対し、それを破壊するためにほかならない。「カンボジアの中立」などをうんぬんするのはとんでもないことだ！米帝はカンボジアでアメリカ帝国主義の植民地的支配をうち立てるため、かれらが一手にもりたててきたひとにぎりのカンボジア売国奴を保護しようとしているのにすぎないのである。

ニクソン政府はまた、南ベトナムにいるアメリカの侵略軍にはカンボジアに進入する「固有の自衛権」があるなどとわめきたてている。アメリカ帝国主義はもともと「自衛」を口実に、数十万の軍隊を派遣し、はるばる大洋を渡って南ベトナムに侵入させたのである。いままた、かれら

は南ベトナムで「自衛」を口実に、カンボジアに侵入する権利をもっているといっている。このようないい方にもとづけば、米帝はある国家を侵略・占領したら、他の国家を侵略・占領する権利があるということになる。このようにおしはかかっていくなら、米帝は侵略・占領しようと思ふところをどこでも侵略・占領できることになるではないか。これこそまったく、制限なしに侵略を拡大し侵略戦争を拡大するアメリカ帝国主義の赤裸々な強盗の論理ではないか！ ニクソン政府がいまこのような論理を宣伝している目的は、かれらがカンボジアにたいし大規模な武力干渉をおこなうための世論づくりにあることは明らかである。

アメリカ帝国主義は情勢判断をあやまり、自分の力を過大に評価し、人民の力を過小に評価している。かれらは、カンボジア右派集団に反動クーデターをおこさせれば、カンボジアの独立と中立をやく殺して、カンボジアとインドシナ全域を不法占領することがうまくいくと思こんでいた。だが、その結果はちょうどその反対で、米帝のこのような罪悪的活動は、カンボジア人民とラオス人民、ベトナム人民のいっそうはげしい反抗をひきおこし、そうすることによって自分の首に新たな絞首用のナワをまきつけることしかできないのである。

アメリカ帝国主義は、いますばらしい勢いで発展しているインドシナ三国人民の反米愛国闘争を分裂・破壊するため、百万手をつくして人種主義的憎しみをあおりたて、民族的虐殺をおこな

って、カンボジア人民、ラオス人民、ベトナム人民のあいだの関係を挑発している。しかし、この悪らつな陰謀は実現できなかったばかりでなく、逆にインドシナ三国人民と全世界人民のまえて米帝とその手先の凶悪な正体をあますところなく暴露した。アメリカ帝国主義の凶悪きまわる侵略に直面して、インドシナ三国人民はいまいちだと団結し、共同の敵米帝とその手先に反対する闘争のなかで、互いに支持し、援助しあい、肩をならべてたたかっている。インドシナ人民最高級会議が三国人民のあいだの兄弟的友誼と戦闘的団結をまもり発展させる面でおさめた大きな成果は、とりもなおさず、アメリカ帝国主義にたいする力づよい反撃である。

こんにち、インドシナ三国人民の抗米救国闘争は新たな発展をとげ、新たな勝利をおさめている。米帝とその手先に反対する武装闘争の烈火は、チュオンソン山脈の両側とメコン川の河畔にまでもえひろがっている。インドシナ三国人民の反米統一戦線は空前に拡大している。アメリカ侵略者とかれらのもりたてたかいらいは極度に孤立し、広範な人民の十重二十重の包囲のなかにおちいつている。アメリカ帝国主義が戦争を拡大しようと、その手先を使って自分に奉仕させようと、国連あるいはいかなる国際機構、国際会議をつうじてインドシナの問題に干渉しようと、アメリカ侵略者とその手先の、完全に失敗する運命を救うことはできない。

われわれの偉大な指導者毛主席はつぎのように指摘している。「帝国主義がもっとも恐れている

るのは、アジア、アフリカ、ラテンアメリカ人民の自覚であり、世界各国人民の自覚である。われわれは団結して、アメリカ帝国主義をアジア、アフリカ、ラテンアメリカからその古巣へ追いかえそう。」

インドシナはインドシナ三国人民のものである。帝国主義がインドシナ人民の運命を左右する時代はもはや永遠にすぎなかった。長期にわたってインドシナを不法占領しようとするアメリカ帝国主義の迷夢はかならず徹底的にうちくだかれるであろう。万悪の米帝侵略強盗がインドシナから追いだされる日は、そう遠くはないのである。

アメリカ帝国主義は世界人民の共同の敵である。中国人民はインドシナ三国人民と同じ戦線に立っている。中国人民は、アメリカ帝国主義の侵略に反対するインドシナ三国人民の正義の闘争を一貫して支持し、かれらの強固な後ろだてとなることを誓うものである。アジア各国人民と世界人民の支持のもとに、インドシナ三国人民が団結を強め、戦闘を堅持するなら、民族の独立と解放をめざすかれらの偉大な闘争はかならず全面的勝利をおさめることができる、とわれわれは信じている。

インドシナ三国人民の戦闘的団結の大きな勝利

1970年	初版発行	定価 100 円
出版者	外文出版社 (北京阜成門外百万莊)	
発行者	中国国際書店 (北京 P. O. Box 399)	

編号(日) 3050-2215

3-J-1223P

00055

